

石油給湯機付ふろがま

取扱説明書 保証書付

品名

CKX-G471KCAFF

CKX-G471KSA



このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

*この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。

*保証書(裏表紙)は必ず設置日・販売店名などの記入を確かめてください。

*この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SEB8228

 長府工産株式会社



SEB8228 T

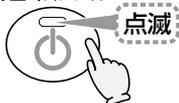
こんなことができます

お湯を出す



P25

運転入/切



運転入/切



お湯が使えます。



お湯の温度をお好みの温度に
設定して使用できます。

お風呂にお湯をためる・沸かす
／残り湯を沸かし直す



P28/30

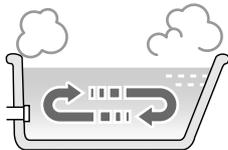
風呂自動



設定した温度・湯量で
自動沸かし



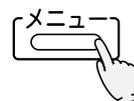
自動保温で
湯温をキープ



お好みの時刻に
沸き上がるよう設定する



P38



風呂予約



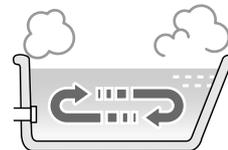
設定した温度・湯量で
自動沸かし



設定した時刻に
沸き上がり



自動保温で
湯温をキープ

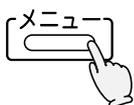


追いだきをする



P34,35

追いだき



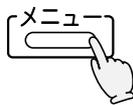
追いだき



お風呂に たし湯をする



P36



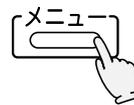
たし湯



お風呂に たし水をする



P37



たし水

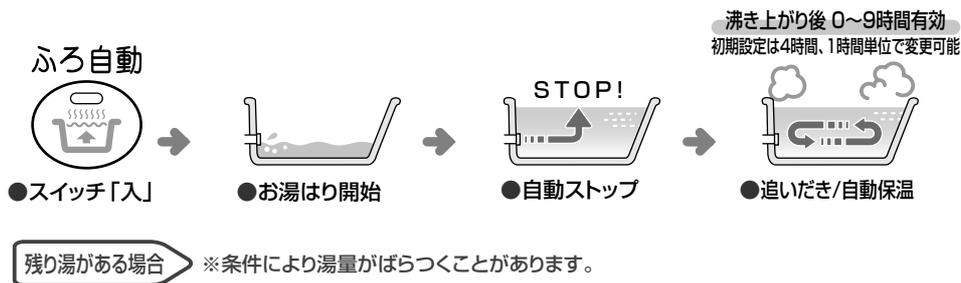


もくじ

まずはじめに	こんなことができます …… 2 製品の特徴 …… 5 ふろ自動で困ったときは …… 5 機器の特徴(ヒーター予熱)・ 省電力のポイント …… 6 特に注意していただきたいこと …… 7 使用前の準備 …… 12	各部のなまえとはたらき(機器本体) …… 14 各部のなまえとはたらき(リモコン) …… 16 浴室リモコン(F-033DSA) …… 16 台所リモコン(M-033DSA) …… 18 リモコンの特徴 …… 20 台所リモコンで時計を合わせる …… 24
給湯	お湯を出す …… 25 お湯の温度を調節する …… 26	お湯の温度を 調節できないときは(優先) …… 27
おふろ	おふろにお湯をためる・ 沸かす(ふろ自動) …… 28 残り湯を沸かし直す …… 30 ふろ温度を調節する …… 31 ふろ湯量を調節する …… 32 半身浴モードでおふろに お湯をためる・沸かす …… 33	追いだきをする (浴室リモコンで操作する場合) …… 34 追いだきをする (台所リモコンで操作する場合) …… 35 おふろにたし湯をする …… 36 おふろにたし水をする …… 37 お好みの時刻に沸き上がるよう 設定する(ふろ予約) …… 38
その他の機能	お好みの時間帯にお湯(ふろ運転)が使えるよう 設定する(ヒーター予熱予約) …… 40 決まったパターンから設定する 【予約パターン1～5】 …… 40 自由に時間帯を設定する 【予約パターン6】 …… 42 インターホンで話す …… 44	台所リモコンで 浴室の様子を聞く (おふろのモニター) …… 46 呼び出し音量(ピロロン)を変更する …… 48 リモコンの音量を変更する …… 49 リモコンの表示の節電について …… 50 手動でふろ配管クリーンをする …… 51
エネガイド	「エネガイド」と「省エネのヒント」 …… 53 「エネガイド」でできること …… 54 知っておいていただきたいこと …… 56 灯油・お湯の目安使用量を確認する …… 58 灯油・水道の単価料金・目標値を設定する (エネガイド設定) …… 60	灯油・お湯の目安使用料金を確認する (単価料金を設定している場合) …… 62 灯油・お湯の目安使用料金を確認する (単価料金と目標値を設定している場合) …… 64 経過日数をリセットする …… 66
必要なときに	いろいろな設定を変更する …… 68 設定変更の手順 …… 68 基本設定で変更できるメニュー …… 69 リモコン設定で変更できるメニュー …… 70 凍結による破損を予防する …… 72 日常の点検・お手入れのしかた …… 76 定期点検 …… 78 故障・異常かな?と思ったら …… 79	部品交換のしかた …… 83 リモコン音声一覧 …… 84 初期設定一覧 …… 85 主な仕様 …… 86 アフターサービスについて …… 88 据え付け …… 89 無料修理保証書 …… 裏表紙

製品の特徴

■ふろ自動スイッチを押すだけで、お風呂にお湯をためる・沸かす・自動保温までを自動でおこないます。



■浴槽へのお湯はりの量は量(リットル)で設定します。(☞P32)

■残り湯をふろ自動で沸かし直すと、沸き上がりの湯量が設定量と異なることがあります。(☞P30)

■お風呂の配管内に残っているお湯を新しいお湯で洗い流す「ふろ配管クリーン」をおこなうことができます。(手動でふろ配管クリーンをする ☞P51)

ふろ自動で困ったときは

浴槽へのお湯はりが、思いどおりの湯量にならないことがあります。その場合は以下の方法をお試しください。

<p>二番湯以降、 ふろ自動  を押しても お風呂のお湯が増えない…</p> 	 <p>「たし湯」でお湯の量を 増やしてください。(☞P36)</p>
<p>二番湯以降、 ふろ自動  を押したら お湯の量が増えてしまった！</p> 	 <p>「追いだき」で沸かすと (☞P34,35)お湯の量は 増えません。</p>
<p>翌日、残り湯を ふろ自動  で 沸かし直すと、お湯の量が 増えてしまう (あふれてしまう)</p> 	 <p>「追いだき」で沸かし直してくだ さい。(☞P34,35)</p>



*P80「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」もご覧ください。

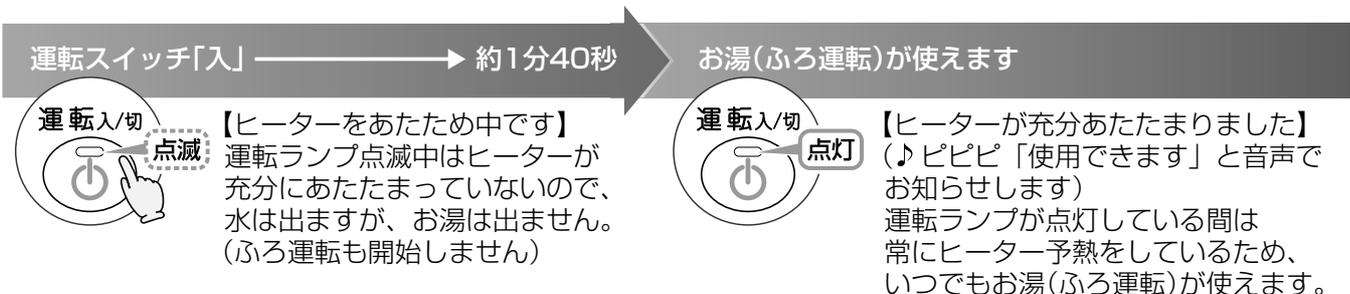
機器の特徴(ヒーター予熱)・省電力のポイント

機器の特徴(ヒーター予熱)

- 運転スイッチ「入」にしてからお湯(ふろ運転)が使えるようになるまで約1分40秒*かかります ●

この給湯機は、電気ヒーターの熱で灯油をガス化しています(このヒーターをあたためることを「ヒーター予熱」といいます)。灯油がガス化する温度までヒーターがあたたまらないと、お湯(ふろ運転)が使いません。

※季節によって異なります。



省電力のポイント

- 運転スイッチ「入」の間は常にヒーター予熱をしているため、電力を消費します ●

次のどちらかを設定することにより、節電することができます。

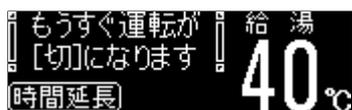
ヒーター予熱予約(☞P40~43)を設定する

必要な時間帯のみ、機器が自動的に運転スイッチを「入」「切」します。

省電力タイマー(☞P68~69)を設定する

お湯やふろ運転を使わない時間が続くと、機器が自動的に運転スイッチを「切」にします。

運転スイッチが「切」になる5分前に下記の画面を表示し、**時間延長**を選択すると約1時間延長します。
(延長している1時間の間にお湯を使うと、使った後から1時間後に運転スイッチを「切」にします)



※ヒーター予熱予約中は、省電力タイマーを設定できません。

(ヒーター予熱予約中は、「もうすぐ運転が[切]になります」の表示はしません)

※省電力タイマー設定中にヒーター予熱予約を設定すると、省電力タイマー設定を解除します。

特に注意していただきたいこと-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠ 警告 (WARNING) この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 (CAUTION) この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い (NOTICE) 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠ 警告 (WARNING)



ガソリン厳禁

ガソリン
厳禁

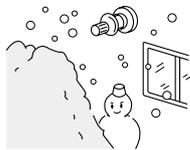
灯油 (JIS 1 号灯油) を必ず使用してください。ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災のおそれがあります。



給排気筒トップの閉そく危険 【屋内設置形の場合】

禁止

給排気筒トップの周りが雪でふさがれたままで使用しないでください。ふさがれているときは、除雪してください。閉そくしていると運転中に排気ガスが室内に漏れて、危険です。



給排気筒外れ危険

【屋内設置形の場合】

禁止

給排気筒 (管・ホース) を、穴があいたり、外れたりしたままで使用しないでください。穴があいたり外れていると、運転中に排気ガスが室内に漏れて、危険です。



特に注意していただきたいこと-2

⚠️ 注意(CAUTION)



高温注意

高温注意

次の事項に気をつけてください。やけどのおそれがあります。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。



入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する



ふろ自動・沸かし直し・追いだき中は、循環口付近があつくなるのでさわらない



ふろ自動・追いだき中に同時にお湯を使用した場合、またはお湯の使用直後にふろ自動・追いだきをした場合、循環口からの吹き出し温度が高くなるため、注意する

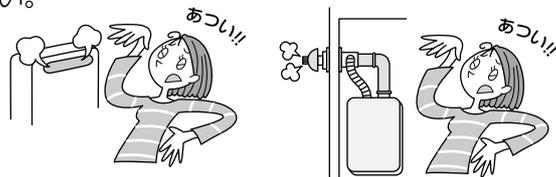
お湯の使用中は、浴槽水の有無に関わらず、循環口からあついお湯が出たり、まわりが高温になる場合があるため、注意する



高温部接触禁止

接触禁止

燃焼中や消火直後は排気口・給排気筒トップやその周辺に手などふれないよう注意してください。



やけどのおそれがあります。



浴槽が空の状態、追いだきスイッチを押さない

禁止

循環口より高温水が吹き出し、やけどの原因になります。



燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)

禁止

火災の原因になります。



排気口・給排気筒トップのすぐ前に物を置かない

禁止

異常燃焼や火災の原因になります。



異常時はただちに使用を中止する

必ず
おこなう

異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順にしたがってください。

1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチ「切」にする
3. 送油バルブ・給水元栓を閉める
4. 販売店または、弊社に連絡する



火災・感電・故障などの予防のため。



オイルタンクや送油管の接合部などから油漏れがないことを確かめる

必ず
おこなう

油漏れにより、火災の原因になります。



変質灯油・不純灯油を使用しない

禁止

変質灯油(日光の当たる場所や温度の高い場所で長期間保管して変質した灯油)や、不純灯油(灯油以外の油・水・ゴミなどが混入した灯油)は使用しないでください。
機器の故障の原因になります。



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

(つづき)



電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

禁止

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。



ぬれ手
禁止

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。



感電注意



必ず
おこなう

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。



必ず
おこなう

電源プラグのほこりは定期的に取り

ほこりがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源プラグ
を抜く

長期間使用しないときは電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜くとともに、凍結を予防するため、必要な処置をしてください。(P74~75)
火災や予想しない事故の原因になります。



必ず
おこなう

電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



分解禁止

お客様ご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

異常作動してけがの原因となります。



必ず
おこなう

この機器の電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です

他の電源で使用すると、故障・火災の原因になります。



禁止

お湯の中にもぐったり、循環口のフィルターを外して使用しない

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、けがをするおそれがあります。



禁止

ゴム製送油管を屋外で使用しない

油漏れにより火災のおそれがあります。



禁止

太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。



禁止

ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。



禁止

給湯、シャワー、お風呂を沸かす以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



禁止

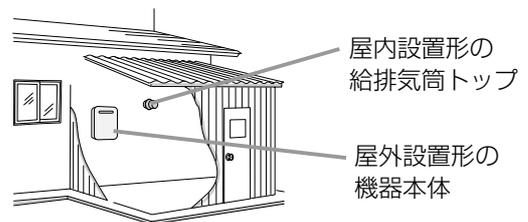
スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口・給排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



禁止

**増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)**



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



禁止

**子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない**

思わぬ事故の原因になります。

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

特に注意していただきたいこと-3

お願い(NOTICE)



電源プラグ
を抜く



ぬれ手
禁止



感電注意

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く
(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグをコンセントに差し込み、時計を合わせてください。

※テレビリモコンをお使いの場合、アンテナからの誘導雷の被害は防ぐことはできま
せんので、保安器(避雷器)を設置してください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。

※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。



ぬれた手でさわらない
(感電のおそれがあります)

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。業務用のような使いかたをした
場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は 飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

運転ランプの消灯を確認する

おやすみやお出かけになるときは、運転スイッチ「切」の
状態であることを確認してください。

スス取り剤を使用しない

スス取り剤を使用すると、熱交換器等の損傷を起こす場
合がありますので、絶対に使用しないでください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐
食して水漏れすることがあります。
この場合は保証期間内でも有料修理になります。

灯油は必ず火気・雨水・ごみ・高温・直射日光をさ けた場所に保管する

灯油が変質する原因になります。

凍結による破損を予防する(☞P72~75)

あたたかい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損
事故が起こることがありますので、必要な処置をしてく
ださい。

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内
でも有料になります。

この機器は熱効率がよいため、排気口・給排気筒 トップから白い湯気が出やすくなっています

これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してくだ
さい。

運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交
換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になつた
り、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側
にセットしてから水を出してください。

リモコン下部から20cm以内に物を置かない

誤作動や通話が途切れる原因になります。

騒音が大きい場合は、誤作動することがあります

ペットの鳴き声やテレビなどの周囲の騒音が大きい場合
は、誤作動や通話が途切れる原因になります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗剤を使用 しない

変形する場合があります。

台所リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあて ない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

浴槽の循環口のフィルターはこまめに掃除する
ポンプ故障の予防のため。

(つづく)

(つづき)

**浴槽の循環口をタオルなどで
ふさがない
穴に物を詰めない**

お風呂沸かしができません。
機器の故障の原因になります。



機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミやクモの巣が入りやすくなり、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

**排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する**

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。

また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。

(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、弊社に確認してください)

硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤・ふろがま洗剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。

これらを使用して追いだきしたときに、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。

ふろがま洗剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、すすぎを充分におこなってください。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉じる

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは、飲用や調理用に適さない水が配管にとどまる場合があります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

積雪時には給・排気口、給排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給・排気口、給排気筒トップがふさがれると、不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

使用前の準備

 警告		給排気筒外れ危険
給排気筒(管・ホース)を、穴があいたり、外れたりしたままで使用しないでください。穴があいたり外れたりしていると、運転中に排気ガスが室内に漏れて、危険です。		
 注意		排気口・給排気筒トップのすぐ前に物を置かない
異常燃焼や火災の原因になります。		
 注意		燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)
火災の原因になります。		
 注意		オイルタンクや送油管の接合部などから油漏れがないことを確かめる
油漏れにより、火災の原因になります。		

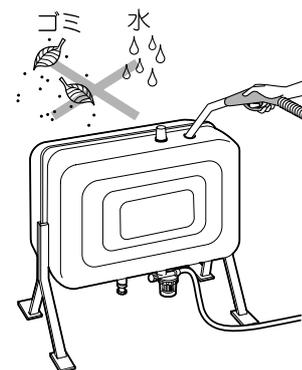
燃 料

 警告		ガソリン厳禁
灯油(JIS 1号灯油)を必ず使用してください。ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災のおそれがあります。		
 注意		変質灯油・不純灯油を使用しない
変質灯油(日光の当たる場所や温度の高い場所で長期間保管して変質した灯油)や、不純灯油(灯油以外の油・水・ゴミなどが混入した灯油)は使用しないでください。機器の故障の原因になります。		

給 油

● 給油の際の注意 ●

- *必ず運転スイッチ「切」にしてからおこなってください。
- *水やゴミなどが入らないよう、特に注意してください。
- *給油が終わった後、給油口のふたは確実に閉めてください。
- *こぼれた灯油は、よくふきとってください。
- *オイルタンクを空にすると、送油配管内に空気がはいる、次回使用するときに着火がスムーズにできない場合があります。

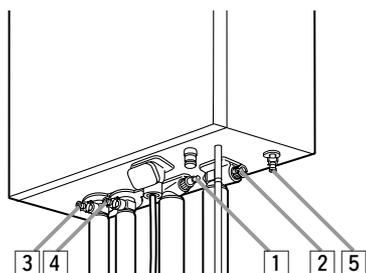


● オイルタンクを空にしないでください ●

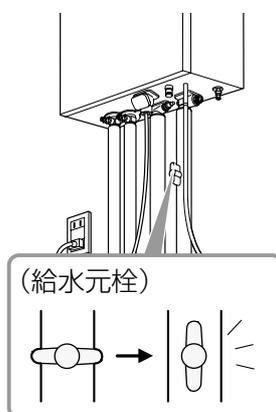
運転開始前の準備と確認

屋内設置形で説明していますが、屋外設置形でも手順は同じです。

- 1** 過圧防止安全装置(水抜き栓付)①・水抜き栓②・ふる水抜き栓③④・ポンプ水抜き栓⑤が閉まっていることを確認する



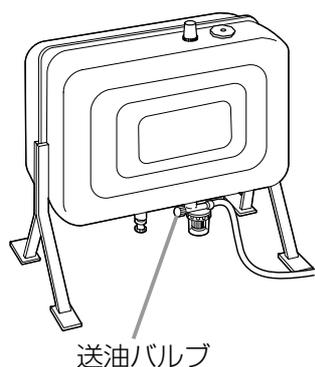
- 2** 給水元栓を全開にする



- 3** 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



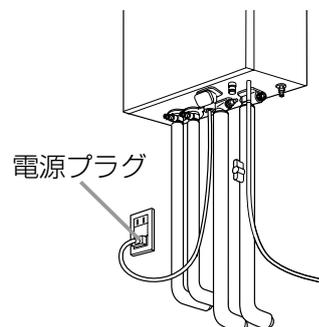
- 4** オイルタンクの送油バルブを全開にする



- 5** オイルタンクや送油管の接合部などから油漏れがないか、確認する

- 6** 電源プラグをコンセントに差し込む **ぬれた手でさわらない**

※対震自動消火装置が自動的にセットされます。



- 7** 浴室リモコンでポンプの呼び水をする

運転入/切

1. を「入」にする

運転入/切

2. が点滅から点灯になったことを確認する

ふる自動

3. を「入」にする

4. 浴槽の循環口から水が出てくることを確認する

※リモコンに表示「110」「120」「290」が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度手順7の1. よりやり直してください。

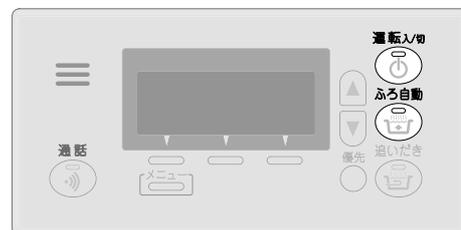
ふる自動

5. を「切」にする

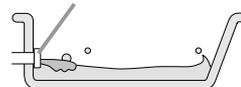
運転入/切

6. 機器を使用しない場合は を「切」にする

【浴室リモコン】



循環口



各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・オイルタンク・電源コンセントの位置など実際と異なります。

● 屋内設置形 ●

CKX-G471KCAFF

排気筒

燃焼した排気ガスを出します。

給気筒

燃焼用の空気を吸い込みます。

水抜き栓 (フィルター付)

(☞P78)

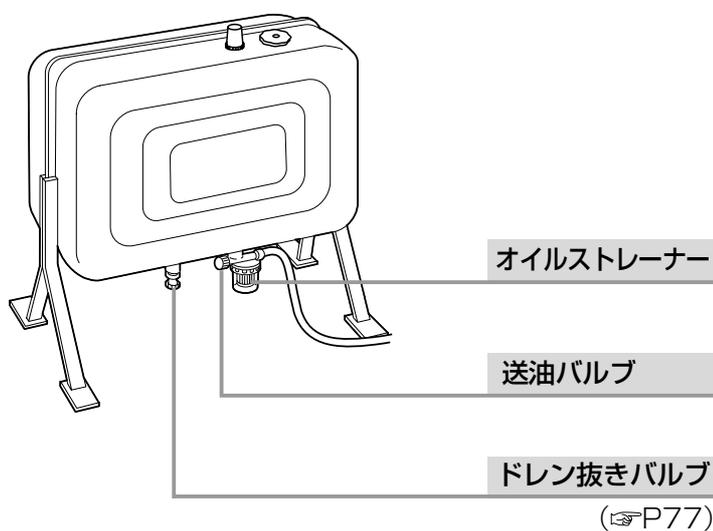
給水元栓

電源コンセント

電源プラグ

→オイルタンクへ

● オイルタンク ●



● 屋外設置形 ●

CKX-G471KSA

給気口

燃焼用の空気を吸い込みます。

排気口

燃焼した排気ガスを出します。

水抜き栓
(フィルター付)

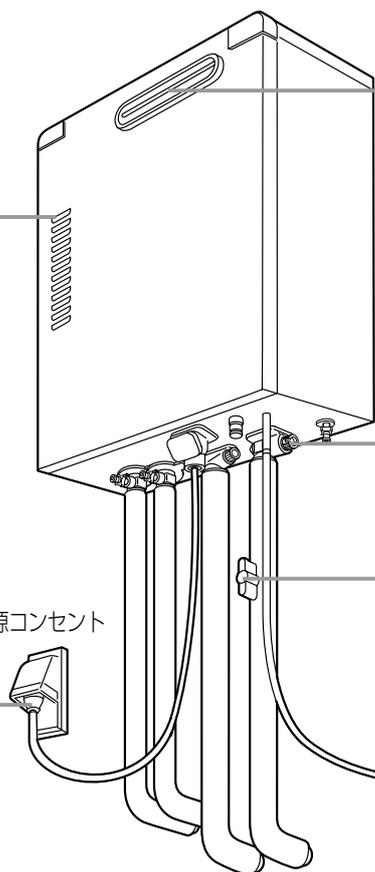
(☞P78)

給水元栓

電源コンセント

電源プラグ

→オイルタンクへ

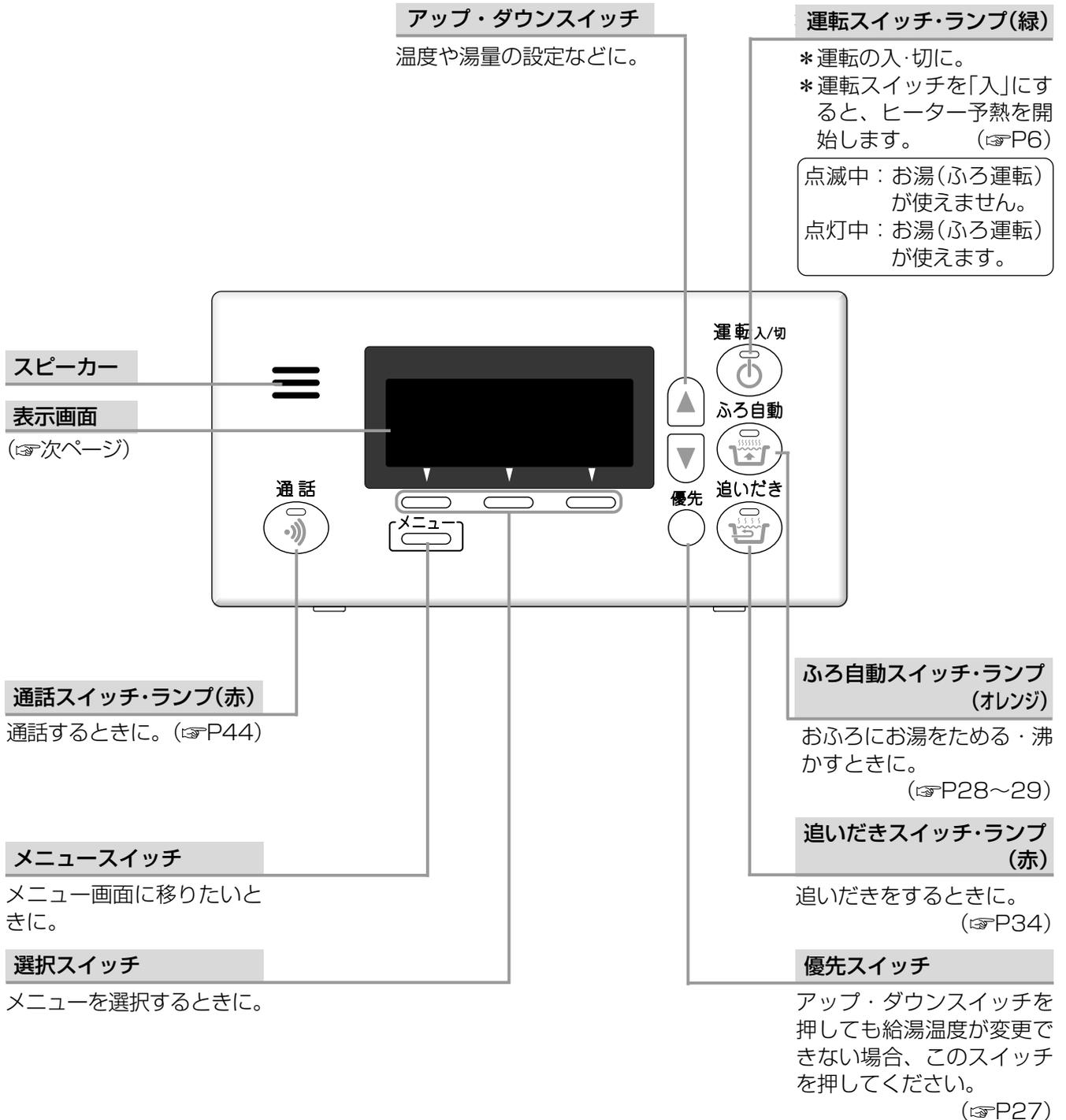


各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

浴室リモコン(F-033DSA)

*浴室に付いているリモコンです。

*スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P68~71)



● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

凍結予防表示

凍結予防のためにポンプが作動しているときに表示します。

ふろ湯量目盛

(例：6)

ふろ温度表示

(例：40℃)

時計表示

(例：午前10時15分)
運転スイッチ「切」時でも時計表示するよう設定を変更できます。
(リモコンの表示の節電の設定をする☞P68,71)
※通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。

故障表示

不具合が生じたとき、故障表示します。(☞P83)



炎マーク(赤)

給湯や、お湯はり・追いだき・保温など、燃烧時に点灯します。

優先表示(オレンジ)

この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(☞P27)

給湯表示

通常は「給湯」を表示します。

高温表示 [高温]

お湯の温度を60℃に設定した場合は、10秒間「高温」が点滅し、その後点灯します。(☞P26)

給湯温度表示

(例：40℃)

■メニュー表示について



メニュー表示

運転入/切

* (運転入/切) 「入」にしたあとや、メニュー画面(☞P21)からトップ画面(☞P21)に戻ると、しばらくメニューを表示します。

* お好みで、トップ画面に常にメニューを表示することができます。(機能の常時表示☞P68,71)

● 表示の節電(詳しくは☞P50) ●

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。このしくみを「表示の節電」といいます。運転ランプのみ点灯して運転スイッチ「入」であることをお知らせします。

※表示の節電をしないように変更することもできます(☞P68,71)。

表示の節電をしない場合は、画面の焼付を防止するため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面の状態が変わります(表示が横にスクロールします)。

各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

台所リモコン(M-033DSA)

*台所などに付いているリモコンです。

*スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P68~71)

表示画面

(☞次ページ)

選択スイッチ

メニューを選択するときに。

メニュースイッチ

メニュー画面に移りたいときに。

スピーカー

通話スイッチ・ランプ (赤)

通話するときに。

(☞P44)

お風呂のモニターをするときに。(☞P46)

アップ・ダウンスイッチ

温度や時刻の設定などに。

運転スイッチ・ランプ(緑)

*運転の入・切に。

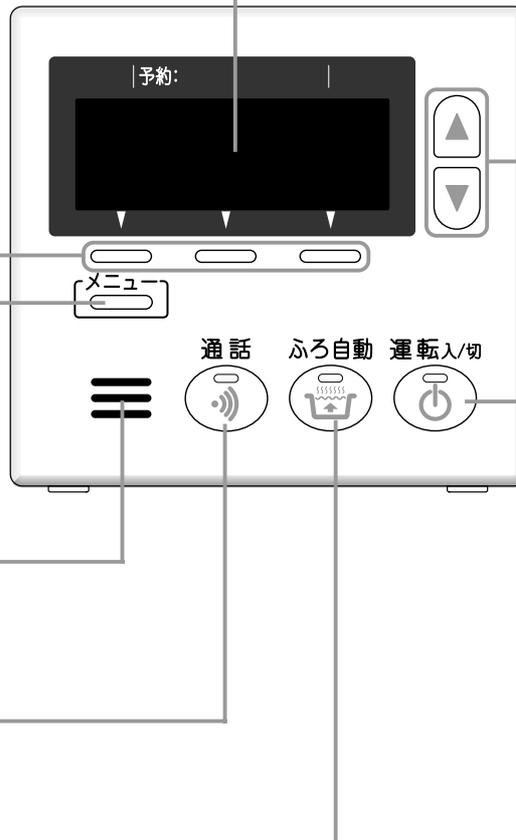
*運転スイッチを「入」にすると、ヒーター予熱を開始します。(☞P6)

点滅中：お湯(ふろ運転)が使いません。
点灯中：お湯(ふろ運転)が使えます。

ふろ自動スイッチ・ランプ (オレンジ)

お風呂にお湯をためる・沸かすときに。

(☞P28~29)



● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

機能表示(緑)

ヒーター予熱の予約時に
表示します。
(☞P40~43)

ふろ予約表示(緑)

ふろ予約をしているとき
に点灯します。
(☞P38~39)

凍結予防表示

凍結予防のためにポンプ
が作動しているときに表
示します。

時計表示

(例：午前10時15分)
運転スイッチ「切」時でも
時計表示するよう設定を
変更できます。
(リモコンの表示の節電の
設定をする☞P68,71)
※通常運転スイッチ「切」時
は時計表示をしません。

故障表示

不具合が生じたとき、故
障表示します。(☞P83)

炎マーク(赤)

給湯や、お湯はり・追い
だき・保温など、燃烧時
に点灯します。

優先表示(オレンジ)

この表示が点灯してい
るときは、お湯の温度が調
節できます。(☞P27)

給湯表示

通常は「給湯」を表示しま
す。

高温表示 高温

お湯の温度を60℃に設
定した場合は、10秒間
「高温」が点滅し、その後
点灯します。(☞P26)

給湯温度表示

(例：40℃)



■メニュー表示について



メニュー表示

運転入切

- *  「入」にしたあとや、メニュー画面(☞P21)からトップ画面(☞P21)に戻ると、しばらくメニューを表示します。
- * お好みで、トップ画面に常にメニューを表示することができます。(機能の常時表示☞P68,71)

● 表示の節電(詳しくは☞P50) ●

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。このしくみを「表示の節電」といいます。運転ランプのみ点灯して運転スイッチ「入」であることをお知らせします。

※表示の節電をしないように変更することもできます(☞P68,71)。

表示の節電をしない場合は、画面の焼付を防止するため、機器を使用しないまま約10分たつと画面の状態が変わります(表示が横にスクロールします)。

リモコンの特徴-1

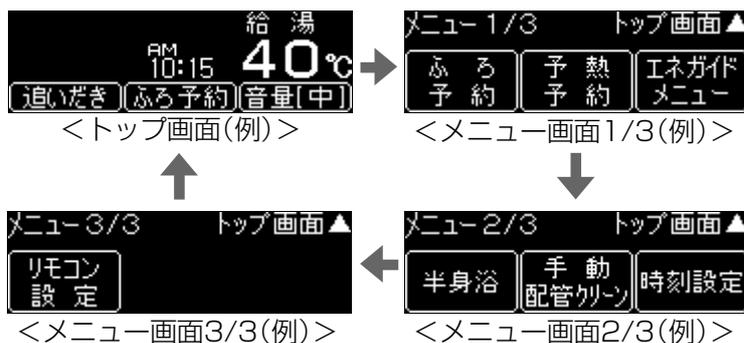
リモコンの基本操作

● メニュースイッチの使いかた ●

<例：台所リモコン>



何回か押してメニュー画面を変える



● 選択スイッチの使いかた ●



メニューを選択するとき、そのメニューの下のスイッチを押す



● アップ・ダウンスイッチの使いかた ●



◀ ▶が表示されたときに



リモコン画面について

● トップ画面 ●



<トップ画面(例)>



さらに [メニュー] を押すとメニュー画面になります。

運転入切



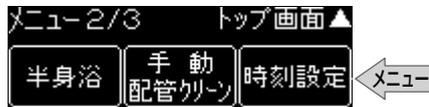
「入」にしたときに約15秒表示します。

約15秒たつとメニューが消えます。

※「機能の常時表示」を「する」に設定した場合は消えません。(P68,71)

ここで [メニュー] を押すと下の画面に変わります。

● メニュー画面 ●



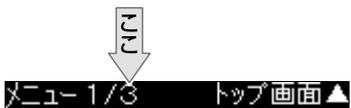
<メニュー画面(例)>

[メニュー] を押すとメニュー画面を表示します。

それぞれのメニューの下の選択スイッチ  を押すと、メニューを選択できます。



該当するメニューの運転中や予約中は、そのメニューの枠が動きます。



<メニュー画面1/3(例)>

【ページについて】

メニュー画面の左上に表示している「メニュー1/3」は、「メニューが全3ページあるうちの1ページ目」を表しています。

リモコンの特徴-2

メニューについて

● 台所リモコンのメニュー ●

※運転「入」「切」によって設定できるメニューが異なります。

メニュー	メニューでできること	運転「入」時に設定できるメニュー	運転「切」時に設定できるメニュー
追いだき	お風呂のお湯がさめてしまったときに、設定温度まで沸かします。 (☞P35)	○	
ふろ予約	お好みの時刻に沸き上がるよう設定できます。(☞P38~39)	○	○
音量[中]	リモコンの音量を変更します。(☞P49)	○	
予熱予約	お好みの時間帯にお湯(ふろ運転)が使えるよう設定できます。 (☞P40~43)	○	○
エネガイドメニュー	灯油・お湯の目安使用量・目安使用料金を確認できます。 また、過去のデータと比較することもできます。(☞P58~65)	○	
半身浴	半身浴に適した低めのふろ温度・ふろ湯量でお湯はりします。(☞P33)	○	
手動配管クレンジ	ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で洗い流したいときに。(☞P51~52)	○	
時刻設定	時計を合わせます。(☞P24)	○	○
リモコン設定	リモコンの表示や音量・音声に関する設定を変更することができます。 (☞P68,70~71)	○	○
基本設定	機器の動作に関する設定を変更することができます。(☞P68~70)		○
初期設定	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「切」の状態ですぐに[メニュー]を押すと表示しますが、お客様は操作しないでください。		○

● 浴室リモコンのメニュー ●

※運転「入」「切」によって設定できるメニューが異なります。

メニュー	メニューでできること	運転「入」時に設定できるメニュー	運転「切」時に設定できるメニュー
たし湯	お風呂のお湯が少ないときに、お湯をたします。(P36)	○	
たし水	お風呂のお湯があついときに、水をたします。(P37)	○	
音量[中]	リモコンの音量を変更します。(P49)	○	
ふろ温度 40℃	ふろ温度を設定します。(P31)	○	
ふろ湯量 湯量 6	ふろ湯量を設定します。(P32)	○	
半身浴 メニュー	半身浴モードの設定をします。(P33)	○	
手動 配管クリーン	ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で洗い流したいときに。(P51～52)	○	
リモコン 設定	リモコンの表示や音量・音声に関する設定を変更することができます。(P68,70～71)	○	○
基本設定	機器の動作に関する設定を変更することができます。(P68～70)		○
初期設定	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「切」の状態ですぐメニューを押すと表示しますが、お客様は操作しないでください。		○

台所リモコンで時計を合わせる

【台所リモコン】



時計合わせは台所リモコンでします。
(浴室リモコンではできません)

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 メニュー を何回か押して メニュー画面に 時刻設定 を 表示させる</p>	<p><メニュー画面(例)></p>	<p>運転入/切 * の「入」「切」に関係なく、 設定できます。</p>
<p>2 時刻設定 を選択する</p>		
<p>3 で時計を合わせる </p>	<p>(例：午前10時15分)</p>	<p>* 一度押すごとに1分ずつ、押し 続けると10分ずつ変わります。</p>
<p>4 設定 を選択する <設定完了></p>	<p><トップ画面(例)></p>	<p>* メニュー を押したり、約20秒そ のままにしても設定完了します。 (メニュー を押すとメニュー画面 に戻ります)</p>



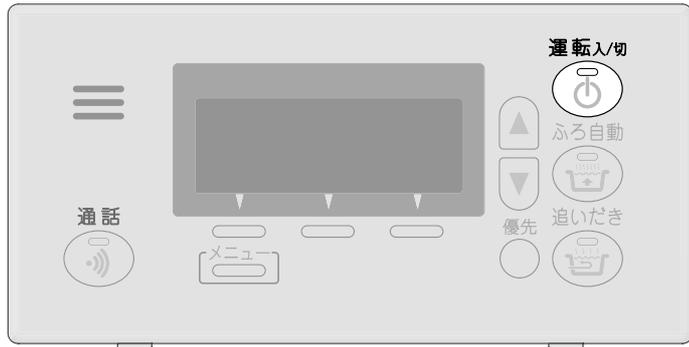
* 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転「入」にすると、時計表示が「-:-」に変わっ
ていますので、時計を合わせなおしてください。

お湯を出す

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

<p>1 運転入/切</p> <p> を「入」にする</p> <p>【予熱開始】 【お湯が出ます】</p> <p>運転入/切 点滅 運転入/切 点灯</p>	<p>(例: 40°C)</p>	<p>運転入/切</p> <p>* ランプ点滅。</p> <p>運転入/切</p> <p> ランプ点滅中はお湯が出ません。(P6)</p> <p>* 前回設定した給湯温度を表示します。</p>
---	------------------	---

<p>2 運転入/切</p> <p> ランプの点灯を確認し、給湯栓を開けるまたは シャワーを出す</p>		<p>【給湯量と給湯温度の早見表】</p> <p>※()内は湯、水を混合した値です。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">給湯温度</th> <th colspan="3">給湯量 L/min</th> </tr> <tr> <th>8°C(冬期)</th> <th>18°C(春・秋期)</th> <th>28°C(夏期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40°C</td> <td>約21.0</td> <td>※(約30.5)</td> <td>※(約55.5)</td> </tr> <tr> <td>48°C</td> <td>約17.0</td> <td>約22.5</td> <td>※(約34.0)</td> </tr> <tr> <td>60°C</td> <td>約13.0</td> <td>約16.0</td> <td>約21.0</td> </tr> </tbody> </table>	給湯温度	給湯量 L/min			8°C(冬期)	18°C(春・秋期)	28°C(夏期)	40°C	約21.0	※(約30.5)	※(約55.5)	48°C	約17.0	約22.5	※(約34.0)	60°C	約13.0	約16.0	約21.0
給湯温度	給湯量 L/min																				
	8°C(冬期)	18°C(春・秋期)	28°C(夏期)																		
40°C	約21.0	※(約30.5)	※(約55.5)																		
48°C	約17.0	約22.5	※(約34.0)																		
60°C	約13.0	約16.0	約21.0																		

● お湯を止めたいとき

<p>給湯栓を閉める または シャワーを止める</p>		
---------------------------------	--	--

<p>注意</p>		<p>シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する</p>	<p>注意</p>		<p>シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない</p>
<p>60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。 やけど予防のため。</p>			<p>高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。</p>		

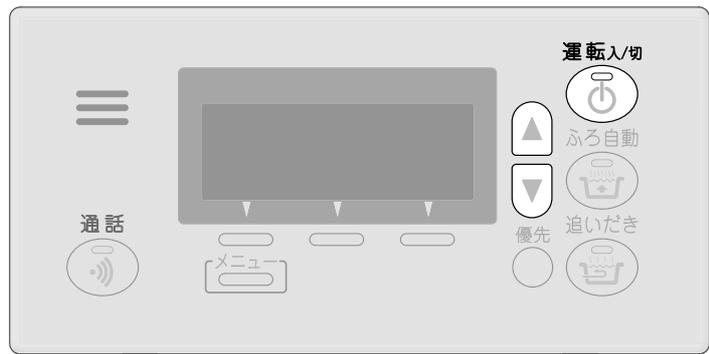
*初めてご使用になるときなどは送油経路に空気が入っていて点火せず、リモコンに「110」「120」「290」を表示することがあります。このときは、一度給湯栓を閉め、しばらく待ったあと、運転スイッチを「切」「入」してから給湯栓を開ける操作を、2~3回くりかえしてください。

お湯の温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 運転入/切のボタンを「入」にし、優先 が点灯していることを確認する (点灯していないときはP27)</p>	<p>(例: 40°C)</p>	<p>* 前回設定した給湯温度を表示します。 運転入/切のランプの点滅・点灯に関係なく、設定できます。</p>
<p>2 上下のボタンでお好みの温度に調節する</p>	<p>(例: 42°C)</p>	<p>* 優先 が点灯していない場合に上下のボタンを押すと、「ピピピ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。</p>

● お湯の温度の目安 ●

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
低温	食器洗いなど	シャワー、給湯など				給湯など					高温					

← お好みで給湯温度の上限(最高温度)を設定できます(P68~69) →

= 60°C 設定時の表示 =

約10秒間 点滅→点灯

- * 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- * 低温(食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- * 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- * サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度より約10°C高く設定すると、ちょうどよくなります。

注意

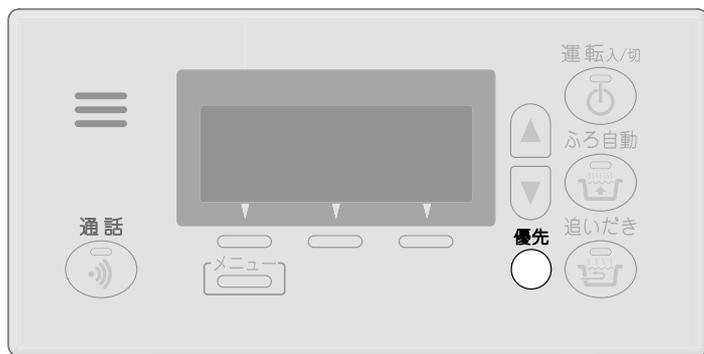


シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

お湯の温度を調節できないときは(優先)

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



操作

操作後の画面

お知らせ

● 浴室リモコンで温度調節ができないとき

- 優先  を押して
- 優先** を点灯させる



● 台所リモコンで温度調節ができないとき

- 運転入/切  を「切」にし、
- 再度「入」にして
- 優先** を点灯させる



- * 運転が停止するため、ご注意ください。
- * 運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの  で切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、給湯機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなってびっくりする原因になります。

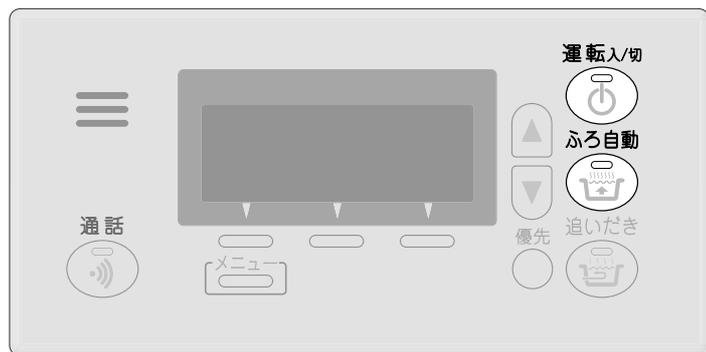
このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには **優先** が点灯します。

-  を「入」にしたリモコンが優先になります。
- 浴室リモコンの  で、リモコンの優先を切り替えることができます。

お風呂にお湯をためる・沸かす(ふろ自動)

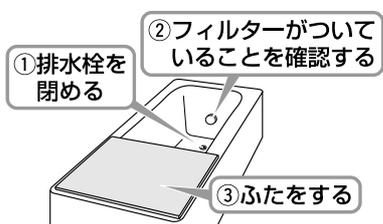
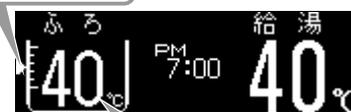
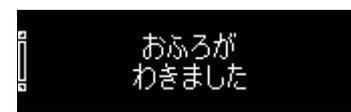
【浴室リモコン】



★ここでは浴室リモコンで説明します★

【台所リモコン】



	操作	操作後の画面	お知らせ
<p>準備</p> 			<p>運転入/切</p> <p>* 運転入/切 ランプ点滅中はふろ自動はできません。あらかじめ運転入/切を「入」にして運転入/切 ランプを点灯させておくと、すぐにふろ自動を開始することができます。(P6)</p>
<p>1</p> <p>運転入/切</p> <p>運転入/切 を「入」にする</p> <p>【予熱開始】 運転入/切 点滅</p> <p>【ふろ自動ができます】 運転入/切 点灯</p>	<p>ふろ湯量確認</p>  <p>ふろ温度確認</p>	<p>* 前回設定したふろ温度・ふろ湯量を表示します。</p>	
<p>2</p> <p>ふろ自動</p> <p>ふろ自動 を「入」にする</p> <p>【ふろ自動開始】</p> <p>ふろ設定 を選択すると、ふろ温度・ふろ湯量を変更できます。(P31~32)</p> <p>半身浴 を選択すると、半身浴モードの設定でお湯はりを行います。(P33)</p>	 <p>お湯はりの進行状況によって変化します(P31)</p>	<p>ふろ自動</p> <p>* 運転入/切 ランプ点灯→約10秒後点滅。</p> <p>* 燃焼中は 炎 が点灯します。</p>	
<p>【沸き上がり】</p> <p>沸き上がり後は、自動保温をします</p>		<p>ふろ自動</p> <p>* 運転入/切 ランプ点灯。</p> <p>* メロディと画面表示でお知らせします。</p> <p>* 自動保温の燃焼中は 炎 が点灯します。</p>	

<リモコンのお湯はり中の波表示は進行状況を表します> (イラストは例です)

お湯はり(沸かし直し)が進むにつれ、次第に波表示が上がっていきます。



お湯はりの進行状況(波表示)

※実際の水位を表すものではありません。

※沸かし直し時、残り湯の量によっては急に波表示が上がることがありますが、異常ではありません。

上記のお湯はり中、表示の間に右のような表示が入る場合があります。



操作

操作後の画面

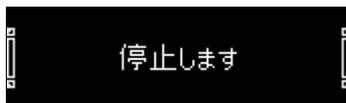
お知らせ

- ふろ自動をやめたいとき
- 沸き上がり後、自動保温の必要がないとき

ふろ自動



を「切」にする



ふろ自動

* ランプ消灯。

⚠ 注意



入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

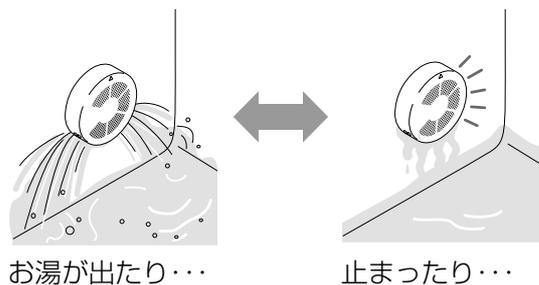
やけど予防のため。

故障ではありません

* ふろ自動を始めると、しばらくは浴槽の循環口からお湯が出たり止まったりします。

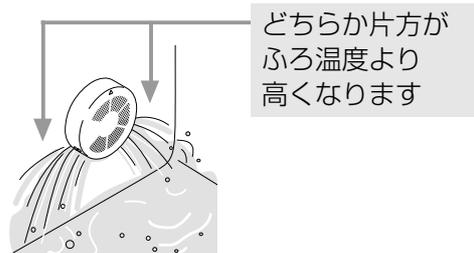
残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。

* 循環口から出るお湯の温度は、お湯の吹き出し口のどちらか片方がふろ温度より高くなりますが、故障ではありません。



* 沸き上がらないうちに、何度も  の「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。

* 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。



* ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。

残り湯を沸かし直す

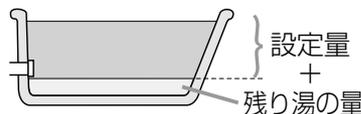
P28~29同様、運転スイッチ
ふろ自動
を押し、 を押すだけで
沸かし直しできます。

沸き上がりの湯量は
条件により異なります

循環口より「下」に
残り湯があるとき



沸き上がり湯量は、残り湯の量だけ増えます。



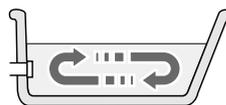
お湯の量を増やさず、沸かし直したい場合は…
P34,35「追いだし」

循環口より「上」に
残り湯があるとき



ふろ自動
前回  を押して
沸き上がってから
約4時間以内に
沸かし直した場合

湯量はそのまま、追いだしします。



ふろ自動
前回  を押して
沸き上がってから
約4時間以上たって
沸かし直した場合

沸き上がり湯量は、設定量より少なかったり、あふれることがあります。



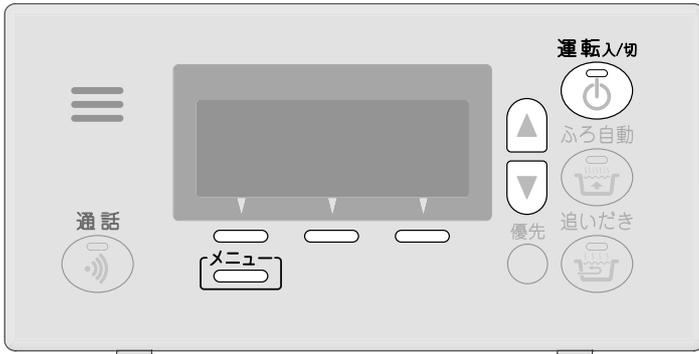
お湯の量を増やさず、沸かし直したい場合は…
P34,35「追いだし」



*残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がりに時間がかかります。(残り湯の湯温によって異なります)
沸き上がりに時間はかかりますが、灯油の消費量がそれほど多くなるわけではありません。

ふろ温度を調節する

【浴室リモコン】



* 浴室リモコンで設定します。
ふろ自動
* を押した直後に調節することもできます。(P28)
この場合は台所リモコンから変更できます。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にする	 <トップ画面(例)>	運転入/切 * ランプの点滅・点灯に関係なく、設定できます。
2 を何回か押してメニュー画面に を表示させる	 <メニュー画面(例)>	
3 を選択する	 <設定画面(例)>	
4 で好みの温度に調節する	 (例：42℃)	* 変更した温度は記憶します。
5 を選択する <設定完了>	 <設定完了画面(例)>	* を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。(を押すとメニュー画面に戻ります)

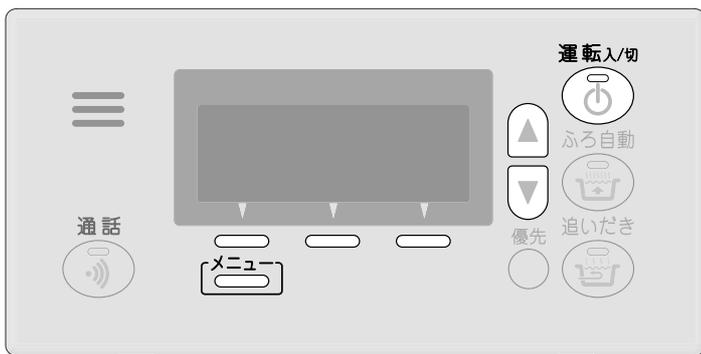
● ふろ温度の目安 ●

												(℃)			
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ				ふつう				あつめ							

* 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

ふろ湯量を調節する

【浴室リモコン】



*浴室リモコンで設定します。
ふろ自動
* を押した直後に調節することもできます。(P28)
この場合は台所リモコンから変更できます。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にする	 <トップ画面(例)>	運転入/切 * ランプの点滅・点灯に関係なく、設定できます。
2 を何回か押してメニュー画面に を表示させる	 <メニュー画面(例)>	
3 を選択する	 <設定画面(例)>	
4 で好みの湯量に調節する	 (例：ふろ湯量9)	*変更した湯量は記憶します。
5 を選択する <設定完了>	 <設定完了画面(例)>	* を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。 (を押すとメニュー画面に戻ります)

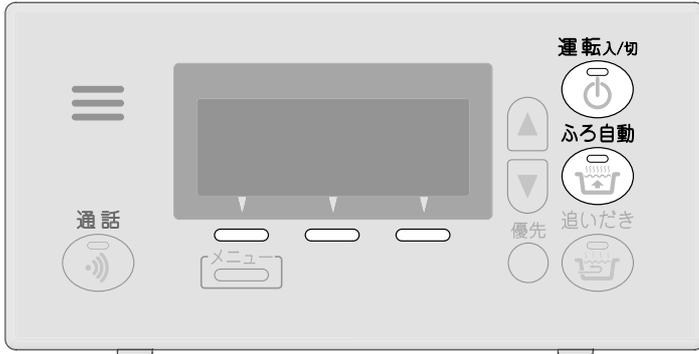
● ふろ湯量の目安 ●

= 初期設定(工場出荷時)

ふろ湯量表示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
湯量(L)	130	140	150	165	180	200	220	245	270	300	330
浴槽の大きさ	洋バス		800タイプ	900タイプ	1100タイプ	1200タイプ		1400タイプ		1600タイプ	

半身浴モードでお風呂にお湯をためる・沸かす

【浴室リモコン】



★ここでは浴室リモコンで説明します★

【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

<p>準備, 1~2 P28「お風呂にお湯をためる・沸かす」の手順で、ふろ自動の操作をおこなう</p>		
<p>3 半身浴 を選択する 【半身浴モードのふろ自動開始】</p> <p>ふろ設定 を選択すると、半身浴モードのふろ温度・ふろ湯量を変更できます(下記参照)</p> <p>モード解除 を選択すると、半身浴モードを解除し、通常のふろ自動の設定でお湯はりを始めます</p>	<p>湯温38℃、湯量 2</p> <p>沸かし中や沸き上がり後の動きは、ふろ自動(P28~29)と同じです</p>	<p>ふろ自動</p> <ul style="list-style-type: none"> * ランプ点灯→約10秒後点滅。 * 燃焼中は が点灯します。 * 台所リモコンから操作する場合は、半身浴 を選択してください。 (半身浴 がトップ画面に表示されていない場合は、メニュー を押して表示させてください)

● 半身浴モードのふろ温度・ふろ湯量を変更したいとき

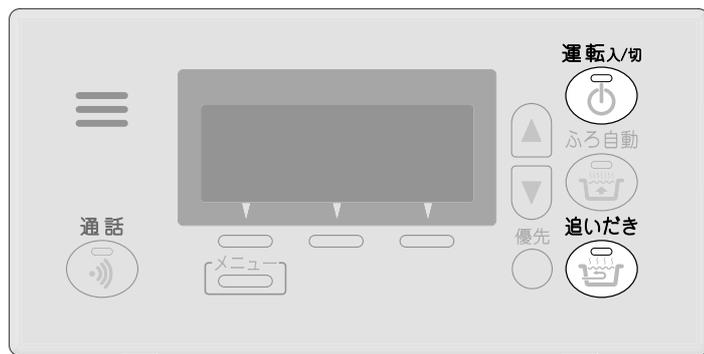
<p>半身浴 を選択したあと</p> <p>ふろ設定 が出ている間に</p> <p>ふろ設定 を選択する</p>	<p>半身浴設定 トップ画面▲</p>	<ul style="list-style-type: none"> * メニュー を押して 半身浴メニュー を選択しても変更できます。 * 半身浴モードのふろ温度・ふろ湯量の設定方法・設定範囲は、ふろ自動のふろ温度・ふろ湯量と同じです。(「ふろ自動」と「半身浴」のそれぞれで記憶します)
---	---------------------	--

● 半身浴モードのふろ自動を途中でやめたいとき

<p>ふろ自動</p> <p> を「切」にする</p>		<p>ふろ自動</p> <ul style="list-style-type: none"> * ランプ消灯。
-----------------------------	--	---

追いだきをする(浴室リモコンで操作する場合)

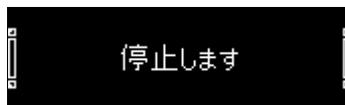
【浴室リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽の循環口上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する		* ランプ点滅中は追いだきはできません。あらかじめ を「入」にして ランプを点灯させておくと、すぐに追いだきを開始します。(P6)
1 運転入/切 を「入」にする 【予熱開始】 点滅 【追いだきができます】 点灯	<p><トップ画面(例)></p>	
2 追いだき を「入」にする 【追いだき開始】		* ランプ点灯。 * 燃焼中は が点灯します。 * 浴槽のお湯の温度+約1℃まで追いだきします。ただし、浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度より低い場合は、設定温度まで追いだきします。(P68~69)
【追いだき完了】		* ランプ消灯。

● 追いだきをやめたいとき

追いだき を「切」にする



追いだき * ランプ消灯。



* ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。
 * 上記の手順2(追いだき開始→追いだき完了)を何度もくりかえすと、最高50℃まで追いだきします。

追いだきをする(台所リモコンで操作する場合)

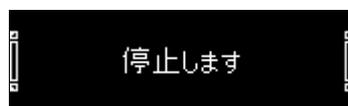
【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>準備</p> <p>浴槽の循環口上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する</p>		<p>運転入/切</p> <p>* ランプ点滅中は追いだきはできません。あらかじめランプを「入」にしてランプを点灯させておくと、すぐに追いだきを開始します。(P6)</p>
<p>1</p> <p>運転入/切 を「入」にし、トップ画面に「追いだき」を表示させる</p> <p>【予熱開始】 【追いだきができます】</p> <p>運転入/切 点滅 運転入/切 点灯</p>	<p><トップ画面(例)></p>	<p>* 「追いだき」がトップ画面に表示されていない場合は、「メニュー」を押してください。</p>
<p>2</p> <p>「追いだき」を選択する</p> <p>【追いだき開始】</p> <p>【追いだき完了】</p>		<p>* 燃焼中は が点灯します。</p> <p>* 設定温度まで追いだきします。</p> <p>* メロディと画面表示でお知らせします。</p>

● 追いだきをやめたいとき

トップ画面に「追いだき」を表示させ、「追いだき」を選択する



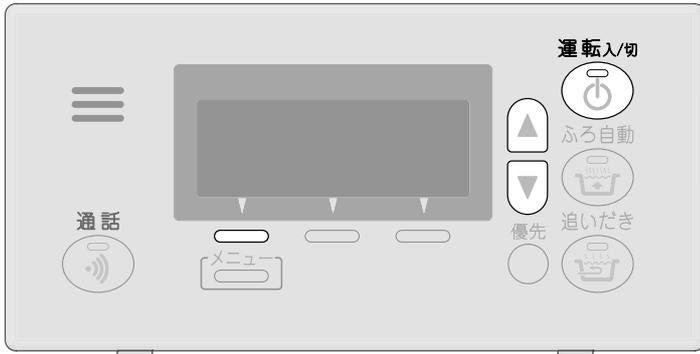
* 「追いだき」がトップ画面に表示されていない場合は、「メニュー」を押してください。



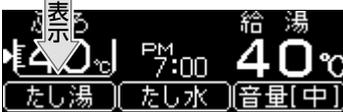
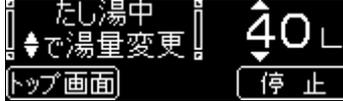
* ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。

お風呂に たし湯をする

【浴室リモコン】

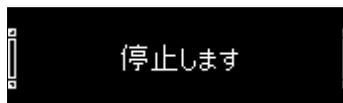


浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 運転入/切  を「入」にし、 トップ画面に たし湯 を表示させる</p> <p>【予熱開始】 運転入/切  点滅</p> <p>【たし湯ができます】 運転入/切  点灯</p>	 <p><トップ画面(例)></p>	<p>運転入/切</p> <ul style="list-style-type: none"> *  ランプ点滅中はたし湯はできません。あらかじめ  を「入」にして  ランプを点灯させておくと、すぐにたし湯を開始します。(P6) * たし湯 がトップ画面に表示されていない場合は、 を押して表示させてください。
<p>2 たし湯 を選択する</p>		<ul style="list-style-type: none"> * 設定したふろ温度のお湯を約20L たし湯し、自動的に止まります。
<p>3 必要に応じて  でお好みの量に調節する </p>	 <p>(例：40L)</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 10,20,40,60,80,100Lの設定ができます。 * 変更した量は記憶しません。 * 設定完了すると量の調節はできませんので、必ずこの画面が出ている間に調節してください。
<p>4 トップ画面 を選択する <設定完了></p>		<ul style="list-style-type: none"> *  を押したり、約15秒そのままにしても設定完了します。 * 燃焼中は  が点灯します。

● たし湯をやめたいとき

トップ画面に **たし湯** を表示させ、
 を選択する



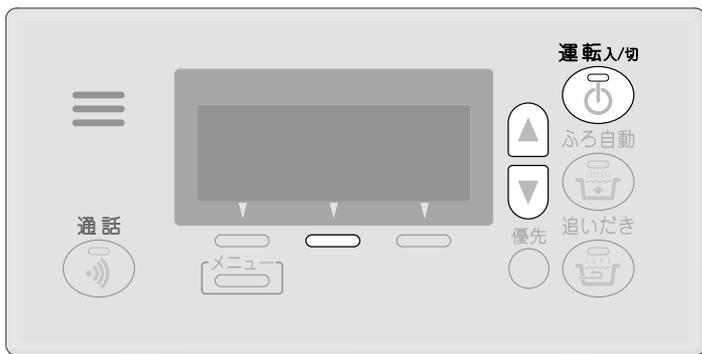
* **たし湯** がトップ画面に表示されていない場合は、 を押して表示させてください。



* たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
 * ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることができません。

お風呂に たし水をする

【浴室リモコン】

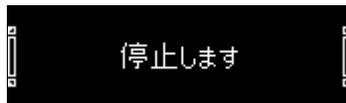


浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 運転入/切 を「入」にし、 トップ画面に たし水 を表示させる</p> <p>【予熱開始】 : 【たし水ができます】</p> <p>運転入/切 点滅 : 運転入/切 点灯</p>	<p><トップ画面(例)></p>	<p>運転入/切 ランプ点滅中はたし水は 運転入/切 できません。あらかじめ 運転入/切 を「入」にして ランプを点 灯させておくと、すぐにたし水 を開始します。(P6)</p> <p>* たし水 がトップ画面に表示 されていない場合は、 を 押して表示させてください。</p>
<p>2 たし水 を選択する</p>		<p>* 水が約10L入り、その後約3L のお湯が入り(このとき が点 灯します)自動的に止まります。</p>
<p>3 必要に応じて でお好みの量に調節する </p>	<p>(例：20L)</p>	<p>* 10,20,30,40,50,60Lの設定 ができます。</p> <p>* 変更した量は記憶しません。</p> <p>* 設定完了すると量の調節はでき ませんので、必ずこの画面が出 ている間に調節してください。</p>
<p>4 トップ画面 を選択する <設定完了></p>		<p>* を押したり、約15秒そ のままにしても設定完了します。</p>

● たし水をやめたいとき

トップ画面に **たし水** を表示させ、
たし水 を選択する



* **たし水** がトップ画面に表示
されていない場合は、 を
押して表示させてください。

* たし水を途中でやめても、約3L
のお湯が入ります。



* たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
* ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をする事ができません。

好みの時刻に沸き上がるよう設定する(ふろ)

【台所リモコン】



* 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分~60分前におふろ沸かしを開始するため、60分前までには予約してください。
* 台所リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>準備</p> <p>①排水栓を閉める</p> <p>②フィルターがついていることを確認する</p> <p>③ふたをする</p> <p>④浴室リモコンでふろ温度、ふろ湯量、現在時刻を確認する</p>		
<p>1</p> <p>メニュー を押して トップ画面に ふろ予約 を表示させる</p>	<p><トップ画面(例)></p>	<p>運転入/切</p> <p>* 運転入/切 の「入」「切」に関係なく、設定できます。</p>
<p>2</p> <p>ふろ予約 を選択する</p>		<p>* 予約表示の ふろ 点灯。 * 一度沸き上がり時刻を設定していると、その時刻を表示します。</p>
<p>3</p> <p>▲ ▼ で沸き上がり時刻を設定する</p>	<p>(例：午後7時30分)</p>	<p>* 一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。 * 戻る を押すなどして予約を完了しなくても、設定した時刻は記憶しています。</p>
<p>4</p> <p>予約完了 を選択する <ふろ予約完了></p>		<p>* 予約完了 を押さなければ予約はされません。 (予約を完了しなくても、設定した時刻は記憶しています)</p>
<p>【ふろ自動開始】 予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30~60分前に開始します</p>	<p>お湯はり中 動きませす</p>	<p>* 燃焼中は お湯はり が点灯します。 ふろ自動 * ふろ自動 ランプ点滅。 * ふろ予約の場合、お湯はり中の波表示はしません。</p>

(つづく)

予約)

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>【沸き上がり】</p> <p>沸き上がり後は、自動保温をします</p>		<p>ふろ自動</p> <ul style="list-style-type: none"> * ランプ点灯。 * メロディと画面表示でお知らせします。 * 自動保温の燃焼中は が点灯します。

● ふろ自動が始まる前に 予約をやめたいとき

<p>1の手順で ふろ予約 を選択し、 予約解除 を選択する</p>		<p>* 予約表示の ふろ 消灯。</p>
--	--	------------------------------

● ふろ自動をやめたいとき

● 沸き上がり後、自動保温の必要がないとき

<p>ふろ自動</p> <p> を「切」にする</p>		<p>ふろ自動</p> <ul style="list-style-type: none"> * ランプ消灯。
-----------------------------	--	---



* 予約完了後に、運転スイッチ「切」にしても、予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前になると自動的に運転スイッチ「入」になり、ふろ自動を開始します。

そのためヒーター予熱の予約(☞P40～43)をする必要はありません。

* 前日などの残り湯(水)があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がりが遅れる場合があります。

好みの時間帯にお湯(ふろ運転)が使えるよう

決まったパターンから設定する【予約パターン1~5】

【台所リモコン】



*一度設定すれば解除するまで毎日、開始時刻になると自動的に運転スイッチ「入」になってヒーター予熱をし、終了時刻になると自動的に運転スイッチ「切」*になります。
*台所リモコンで設定します。

*ただし、終了時刻になっても、お湯やふろ運転を使わない時間が約1時間経過するまでは、運転スイッチ「切」になりません。

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

予約パターン4を設定する例で説明します

準備 現在の時刻が正しいかどうか確認する
(時計を合わせる☞P24)

1 **メニュー** を何回か押して
メニュー画面に **予熱予約** を
表示させる



運転入/切
* **運転入/切** の「入」「切」に関係なく、設定できます。

2 **予熱予約** を選択する



* 予約表示の **機能点灯**。
* 前回の設定を表示します。

3 **上** を何回か押して
下 を何回か押して
好みの予約パターン1~5を
選択する



* 予約パターンについて(☞P41)
* 前回の設定でよければ、手順**4**をおこなってください。
* **戻る** を押すなどして予約を完了しなくても、設定した予約パターンは記憶しています。

4 **予約完了** を選択する
<ヒーター予熱予約完了>



* **予約完了** を選択しなければ予約はされません。
運転入/切
* **運転入/切** 「入」の状態ではヒーター予熱予約の設定をサークル表示します。

設定する(ヒーター予熱予約)-1

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

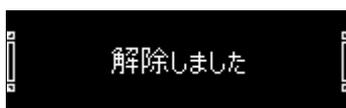
● ヒーター予熱予約を解除したいとき

1~2の手順で **予熱予約** を選択し、

予約解除 を選択する

<ヒーター予熱予約解除>

予約を解除しても、設定した
予約パターンは記憶しています



* 予約表示の **機能** 消灯。

* **戻る** を選択するとメニュー画面になります。

* 予熱「入」時刻になってからヒーター予熱予約を解除しても、
運転入/切



を「切」にするまでヒーター予熱を続けます。

● 予約パターンについて ●

予約パターン1

(予熱時間帯) 朝6時~朝9時



予約パターン2

(予熱時間帯) 朝6時~朝9時
夜5時~夜11時



予約パターン3

(予熱時間帯) 朝6時~朝9時
朝11時~昼2時
夜5時~夜11時



予約パターン4

(予熱時間帯) 朝6時~夜11時



予約パターン5

(予熱時間帯) 終日
※省電力タイマー「連続」(P69)と同じはたらきになります。



予約パターン6

自由に時間帯を設定できます
(P42,43)



* 予約パターン5に設定した場合のみ、手で運転スイッチ「入」にしてください(自動で「入」にはなりません)。運転スイッチ「切」にするまで、ヒーター予熱をします。

好みの時間帯にお湯(ふろ運転)が使えるよう

自由に時間帯を設定する【予約パターン6】

【台所リモコン】



*一度設定すれば解除するまで毎日、開始時刻になると自動的に運転スイッチ「入」になってヒーター予熱をし、終了時刻になると自動的に運転スイッチ「切」*になります。
*台所リモコンで設定します。

*ただし、終了時刻になっても、お湯やふろ運転を使わない時間が約1時間経過するまでは、運転スイッチ「切」になりません。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>朝6時～朝8時と夜6時～夜10時の間、ヒーター予熱をする例で説明します</p>		<p>*ヒーター予熱する時間帯は、複数設定できます。</p>
<p>準備 P40の準備～3の手順で予約パターン6を選択する</p>		<p>* 前回の設定を表示します。 * 前回の設定でよければ「予約完了」を選択してください。</p> <p>(前回の設定の例)</p>
<p>1 「次」を選択する</p>		<p>* 予約表示の「機能」点灯。</p>
<p>2 ▲で AM[6]時まで ▼を移動させる</p>		<p>* 一度押すごとに1時間ずつ変わります。 * 前回の設定でよければ、「入」時刻設定せず、手順3をおこなってください。</p>
<p>3 「入力」を選択する <「入」時刻設定完了></p>		
<p>4 ▲で AM[8]時まで ▼を移動させる</p>		<p>* 一度押すごとに1時間ずつ変わります。 * 前回の設定でよければ、「切」時刻設定せず、手順5をおこなってください。</p>
<p>5 「入力」を選択する <「切」時刻設定完了></p>		

設定する(ヒーター予熱予約)-2

設定例

■朝6時～朝8時 と 夜6時～夜10時 にヒーター予熱予約する



(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
6 2～5の手順で PM[6]～[10]まで設定する		
7 予約完了 を選択する <ヒーター予熱予約完了>		<ul style="list-style-type: none"> * 予約完了 を選択しなければ予約はされません。 (予約を完了しなくても、設定した時間帯は記憶しています) * 予約解除をしなければ、毎日同じ時間に自動的にヒーター予熱を開始または停止します。

● すでに設定されている予約時間を取り消したいとき

すでに設定している時刻に▲を移動し、**消す** を選択する

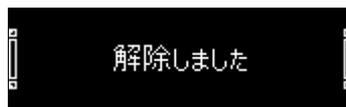


* 1時間ずつ取り消しできます。

● ヒーター予熱予約を解除したいとき

P40の1～2の手順で **予熱予約** を選択し、**予約解除** を選択する
<ヒーター予熱予約解除>

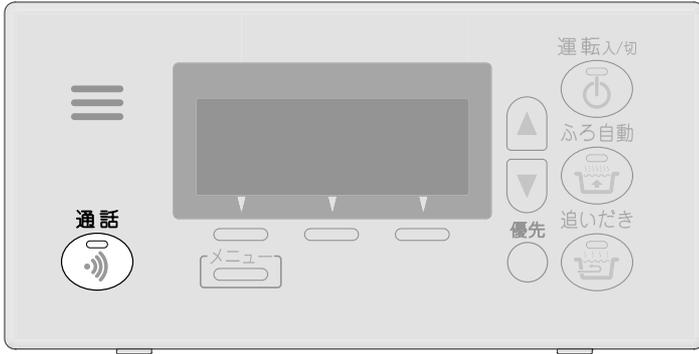
予約を解除しても、設定した時間帯は記憶しています



- * 予約表示の **機能** 消灯。
- * **戻る** を選択するとメニュー画面になります。
- * 予熱「入」時刻になってからヒーター予熱予約を解除しても、運転入/切 を「切」にするまでヒーター予熱を続けます。

インターホンで話す

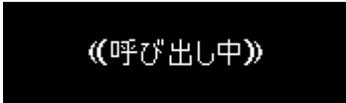
【浴室リモコン】



★ここでは浴室リモコンで説明します★

【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ				
<p>1 通話  を押す 【通話呼び出し】</p>		<p>運転入/切</p> <ul style="list-style-type: none"> *  の「入」「切」に関係なく、通話できます。 * 通話  ランプ点灯。 <table border="1" data-bbox="1142 1010 1506 1099"> <tr> <td>浴室リモコンで押すと</td> <td>呼び出し音3回</td> </tr> <tr> <td>台所リモコンで押すと</td> <td>呼び出し音2回</td> </tr> </table> <p>* リモコンの音量「なし」時でも呼び出し音は鳴ります。</p>	浴室リモコンで押すと	呼び出し音3回	台所リモコンで押すと	呼び出し音2回
浴室リモコンで押すと	呼び出し音3回					
台所リモコンで押すと	呼び出し音2回					
<p>呼び出し音がやむと 【通話開始】</p> <p> を押すと、通話の音量が変更できます </p> <p>(呼び出し音量を変えたいときは P48)</p>		<ul style="list-style-type: none"> * 呼び出し音が鳴っている時に呼び出された側で 通話  を押しても、通話開始できます。 * 通話の音量は大、中、小で設定できます。(それぞれのリモコンで別々に設定できます) * 変更した音量は記憶します。 				
<p>約30秒で自動的に 【通話終了】</p>	 <p><通話終了約5秒前></p>  <p><運転スイッチ「入」時の例></p>	<ul style="list-style-type: none"> * 通話終了約5秒前に 通話  ランプが点滅します。 * 「もうすぐ通話が終了します」を表示しているときに 時間延長を選択すると、約30秒間通話を延長します。 通話 * 終了すると  ランプ消灯。 				



* 通話中に給湯温度が高温に変更された場合は、「あついお湯が出ます」とお知らせし、この間通話は中断します。

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 手動で通話を終了したいとき

通話中に

通話



を押す



<運転スイッチ「入」時の例>

*  ランプ消灯。



* 通話の音量とおふろのモニターの音量は同じです。

* 通話中、音声が一瞬途切れる場合がありますが、故障ではありません。

台所リモコンで 浴室の様子を聞く(おふろのモ

【台所リモコン】



* お年寄りの入浴時などに、「おふろのモニター」で浴室の音を聞くことができます。
* 台所リモコンで操作します。



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 通話 を長押しする</p> <p>【モニター開始】</p> <p>▲ を押しと、モニターの音量が ▼ 変更できます</p>	<p>浴室モニター中</p> <p>▼</p> <p>((モニター中)) ↑ ↓ 通話音量変更 [中]</p> <p>(約6秒間表示)</p> <p>▼</p> <p>ふろ 給湯 40℃ モニター</p> <p><運転スイッチ「入」時の例></p>	<p>* 浴室の音が聞こえます。</p> <p>運転入/切</p> <p>* 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、モニターできます。</p> <p>通話</p> <p>* 通話ランプ点灯。</p> <p>* モニターの音量は、大、中、小で設定できます。</p> <p>* おふろのモニターの音量と通話の音量は同じです。</p> <p>* 変更した音量は記憶します。</p> <p>* 運転スイッチ「切」時は、音量変更画面を約6秒間表示したあとは表示が消えます。</p>
<p>1時間たつと自動的に</p> <p>【モニター終了】</p>	<p>ふろ 給湯 40℃</p> <p><運転スイッチ「入」時の例></p>	<p>通話</p> <p>* 通話ランプ消灯。</p>

● モニター中にモニターの音量を変えたいとき

<p>1 モニター中に メニュー を押し、 通話音量 を選択する</p>	<p>ふろ 給湯 40℃ メニュー 通話音量</p>	<p>* 運転スイッチ「切」時は変更できません。</p>
<p>2 ▲ ▼ で音量を変更する</p>	<p>((モニター中)) ↑ ↓ 通話音量変更 [中]</p>	



* 通話中に **通話** を長押しすると、おふろのモニターに切り替わります。
* 浴室リモコンではおふろのモニターの開始はできません。

モニター)

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

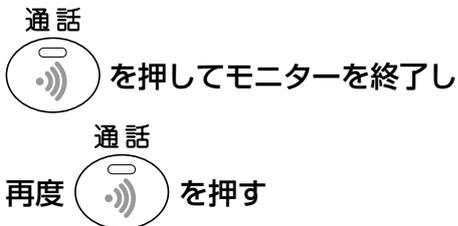
● 手でモニターを終了したいとき



- 通話
- *  ランプ消灯。
 - * 浴室リモコン側でモニターを終了したいときは、 を2回押しして終了してください。

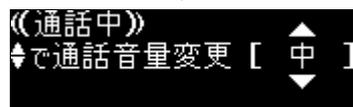
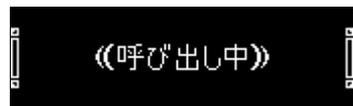
● モニター中にインターホンを使いたいとき

＜台所リモコンからは＞



- 通話
- * モニターを終了すると  ランプが消灯し、通話開始すると再度  ランプが点灯します。

＜浴室リモコンからは＞



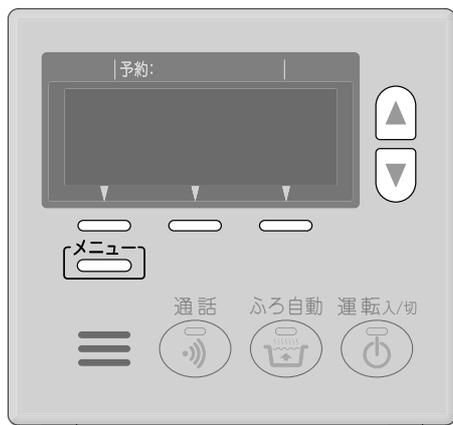
- 通話
- *  ランプ点灯のままです。



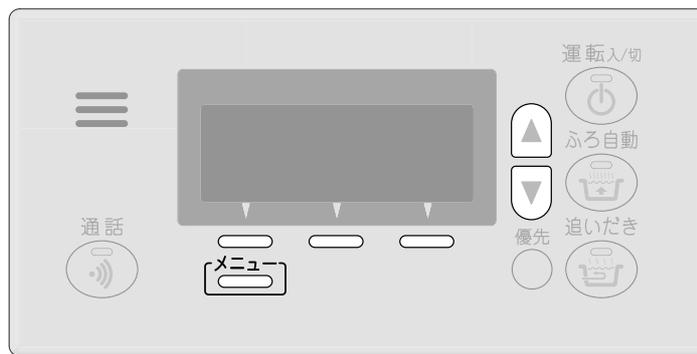
- * おふろのモニター中、音声が一瞬途切れたり一定間隔で「ザザッ」という音がある場合がありますが、故障ではありません。
- * おふろのモニター中に「あついお湯が出ます」など音声でお知らせしている間は、おふろのモニターは中断します。
- * おふろのモニター中にインターホンに切り替えると、おふろのモニターは終了します。

呼び出し音量(♪ピロロン)を変更する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



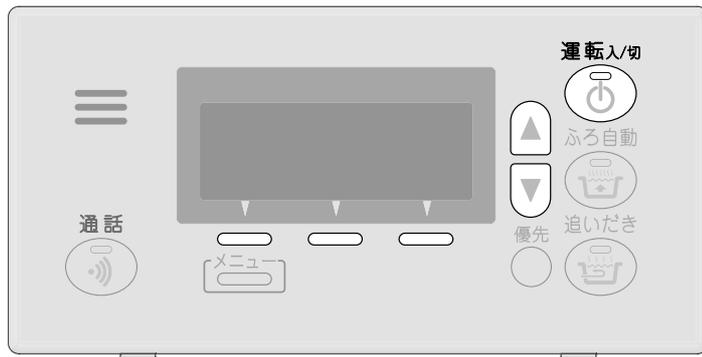
操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 メニュー を何回か押してメニュー画面に リモコン設定 を表示させる</p>		<p>* 台所リモコン・浴室リモコン別々に設定できます。 <small>運転入/切</small> * の「入」「切」に関係なく、設定できます。</p>
<p>2 リモコン設定 を選択し、メニュー を何回か押してメニュー画面に インターホン呼出音量 を表示させる</p>		
<p>3 インターホン呼出音量 を選択する</p>		<p>* 現在の音量を表示します。</p>
<p>4 で呼び出し音量を変更する </p>		<p>* 大、中、小で設定できます。</p>
<p>5 設定 を選択する 【設定完了】</p>		<p>* メニュー を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。</p>

リモコンの音量を変更する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 運転入/切 を「入」にし、トップ画面に 音量[中] を表示させる</p>	<p><トップ画面(例)></p>	<ul style="list-style-type: none"> * 台所リモコン・浴室リモコン別々に設定できます。 * 運転入/切 ランプの点滅・点灯に係なく、設定できます。 * 現在の音量を [] の中に表示します。 * 音量[中] がトップ画面に表示されていない場合は、メニュー を押してください。
<p>2 音量[中] を選択する</p>		
<p>3 ▲ / ▼ で好みの音量に調節する</p>	<p>(例：小)</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 大・中・小・なしで設定できます。
<p>4 設定 を選択する <設定完了></p>		<ul style="list-style-type: none"> * メニュー を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。



*「なし」の設定でも、呼び出し音(P44)は鳴ります。

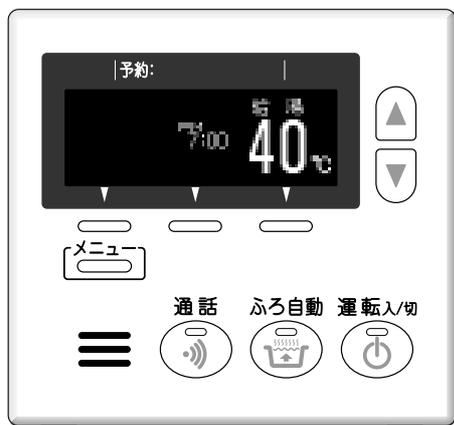
リモコンの表示の節電について



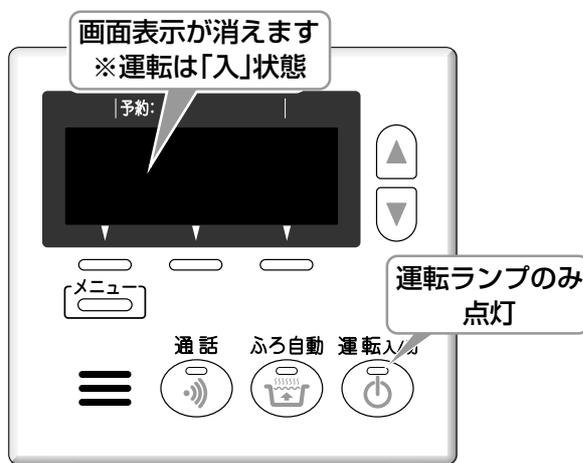
リモコンの無駄な電力消費を防ぎます。(「表示の節電」の設定変更の方法▶P68,71)

機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

<例：台所リモコン>



使用しないまま
時間がたつと

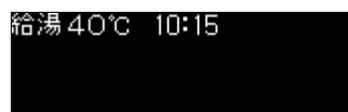


● 表示の節電をしない場合(スクロール表示) ●

表示の節電を設定していない場合は、画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面の状態が変わります(スクロール表示)。再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。



使用しないまま
時間がたつと



横にスクロールします(表示は一例です)



- *再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
- *下記のスイッチは、1回押すだけで表示の節電を解除すると同時に、機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ 追いだきスイッチ 通話スイッチ

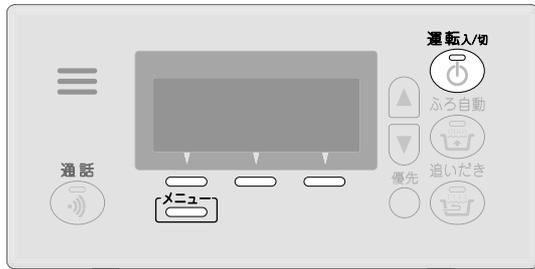
- *表示の節電中は、時計表示はしません。
- *給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。
- *ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。

手動でふろ配管クリーンをする-1

ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で洗い流す機能が「ふろ配管クリーン」です。
以下の操作で、手動でふろ配管クリーンができます。



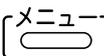
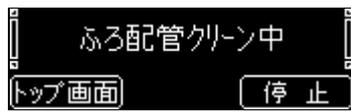
【浴室リモコン】



★ここでは浴室リモコンで説明します★

【台所リモコン】

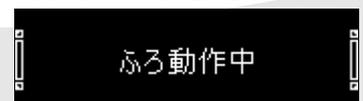


操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 浴槽の残り湯を排水し、 運転入/切</p>  を「入」にする	 <p><トップ画面(例)></p>	<p>運転入/切</p> <p>*  ランプの点滅・点灯に係なく、設定できます。</p> <p>運転入/切</p> <p>() ランプ点滅中は、お湯ではなく水で洗い流します)</p>
<p>2  を何回か押して メニュー画面に 手動配管クリーン を表示させる</p>	 <p><メニュー画面(例)></p>	
<p>3 手動配管クリーン を選択する 【ふろ配管クリーン開始】</p>	 <p>↓</p> 	<p>* 燃烧中は  が点灯します。</p> <p>* 機器が約7Lのお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出します。</p>

(つづく)

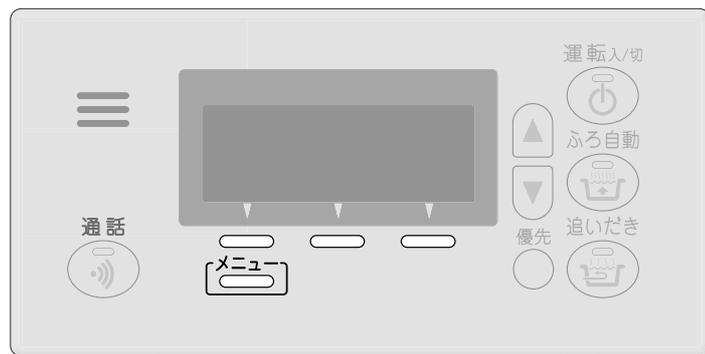


- * ふろ自動などのおふろの機能の使用中に、手動ふろ配管クリーンの操作をすると、下記の表示を約3秒間表示します。(ふろ配管クリーンは作動しません)
- * ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。



手動でふる配管クリーンをする-2

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



★ここでは浴室リモコンで説明します★

(つづき)

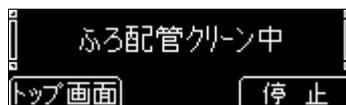
操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● ふる配管クリーンを停止したいとき

【**手動配管クリーン**】を選択した直後の場合】

右の画面が出ている間に

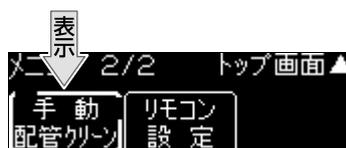
停止 を選択する



【ふる配管クリーンが作動中の場合】

メニュー を何回か押して右の画面を

表示させ、**手動配管クリーン** を選択する



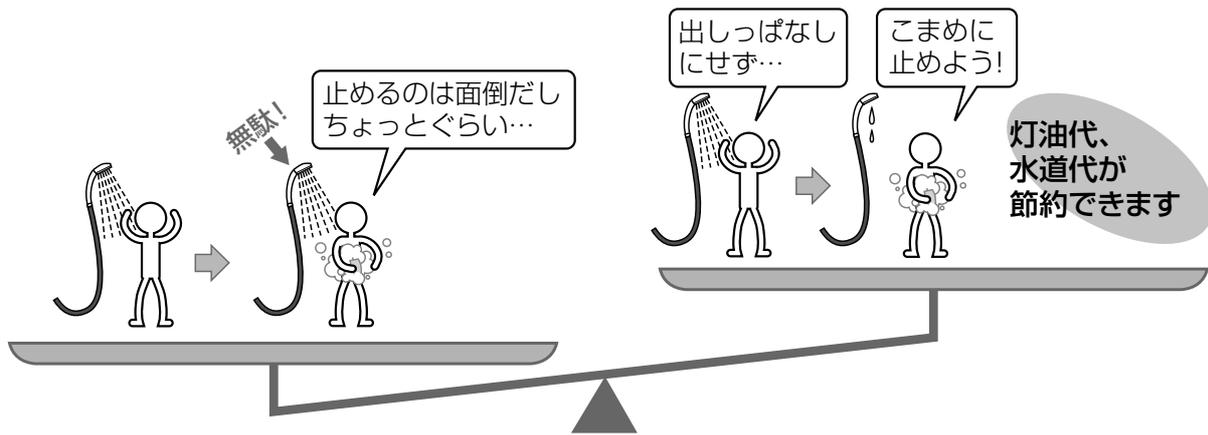
エネガイド「エネガイド」と「省エネのヒント」

「エネガイド」とは、給湯機器で使用した灯油・お湯の目安使用量を台所リモコンにお知らせする機能です。

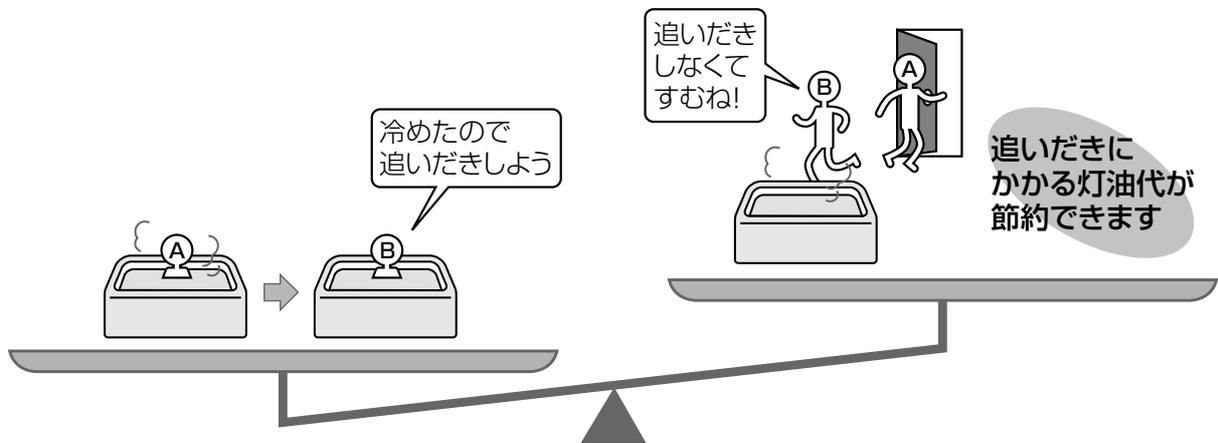
ここでは、省エネに効果的な入浴方法の一部をご紹介します。「エネガイド」で日々の目安使用量をご確認いただくこととあわせて、省エネに役立つヒントとしてご活用ください。



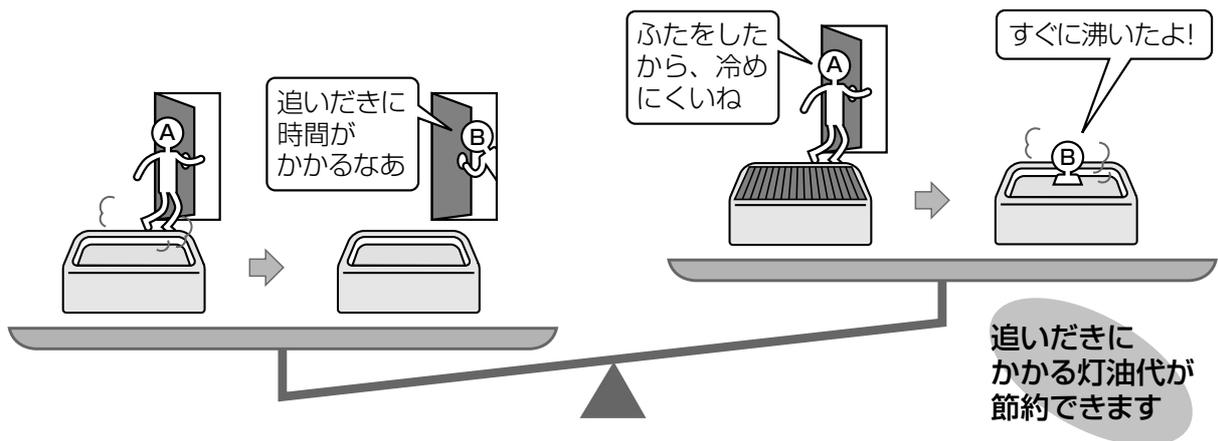
一人一人がシャワータイムを1分短縮すれば・・・（家族が多いほど差が出ます）



入浴時間に合わせてお湯はりし、続けて入浴しましょう



入浴後はふたを閉めましょう（お風呂の冷え方に差が出ます）



エネガイド「エネガイド」でできること



どれくらい使っているかな？

灯油・お湯の目安使用量の確認ができます (P58~59)

灯油・お湯の

- * 目安使用量の確認
- * 以前の目安使用量との比較

ができます

※「目安料金」確認後、「目安使用量」を確認したい場合は、P60~61で「目標値」「単価」の値を、すべて0円に設定してください。

灯油 今日 1.30L 昨日 2.42L
終了 灯油/お湯/月/日

現時点での
目安使用量

昨日の
目安使用量

灯油・水道の単価料金・目標値を設定すると (P60~61)
目安使用料金の確認・比較ができます



どれくらいかかったかな？

灯油・お湯の目安使用料金の確認ができます (P62~63)

灯油・お湯の

- * 目安使用料金の確認
- * 以前の目安使用料金との比較

ができます

灯油 今日 78円 昨日 145円
終了 灯油/お湯/月/日

現時点での
目安使用料金

昨日の
目安使用料金



どれくらい違うかな？

灯油・お湯の目安使用料金の比較ができます (P64~65)

灯油・お湯の

- * 目標値と目安使用料金との比較
- * 以前の目安使用料金との比較

ができます

灯油 今日 78円 目標値 100円
昨日 灯油/お湯/月/日

現時点での
目安使用料金

目標使用料金

エネガイドの表示画面

※表示の値はすべて例です。

灯油の確認時：灯油
お湯の確認時：お湯

今週の目安使用料金
(単価料金と目標値を設定していない場合は、今週の目安使用量(m³))

今週の目安 100% 140%



灯油 今週 5/7
460円 目標値 700円
先週 灯油/お湯 月/週/日

<例：灯油の使用料金確認画面>

今週の目標値に対して、実績額が多いか少ないか、その割合によって棒グラフで表します。
(エネガイドマークありの設定時のみ表示します)

【月単位の場合】

15/30 - 1ヶ月を30日として表示
今月の積算を開始してからの経過日数(例:15日)

【週単位の場合】

5/7 - 1週間(7日)を表示
今週の積算を開始してからの経過日数(例:5日)

【日単位の場合】

15/24 - 1日24時間を表示
AM0:00からの経過時間(例:15時)

1：目標値(目標使用量の1/30)
(目標値を入力していない場合は、1=1L)



経過日数

<例：灯油の使用量の実績グラフ画面>

<単価料金と目標値を設定していない場合>

※お湯の場合：m³、灯油の場合：Lで表示

【月単位の場合】

先月の目安使用量を表示

【週単位の場合】

先週の目安使用量を表示

【日単位の場合】

昨日の目安使用量を表示

<単価料金と目標値を設定している場合>

【月単位の場合】

月の目標値を表示

【週単位の場合】

1週間当たりの目標値を表示
(=目標値÷30(日)×7(日))

【日単位の場合】

1日当たりの目標値を表示
(=目標値÷30(日))

トップ画面のエネガイドマーク表示

*エネガイドマークは、設定した灯油の目標値に対して実績額が多いか少ないか、週単位でその割合によってマークの表情でお知らせするものです。

*エネガイドマークは、台所リモコンで単価料金と目標値を設定すると、台所リモコンと浴室リモコン両方に表示させることができます。(P60,61)

<浴室リモコン>



<台所リモコン>



目標値100%に対する実績値の割合(%)	80%以下	81%~90%	91%~100%	101%~110%	111%~120%	121%以上
マークの表情	😊	😐	😐	😞	😞	😞

上手にご利用いただいています

ほぼ目標値どおり

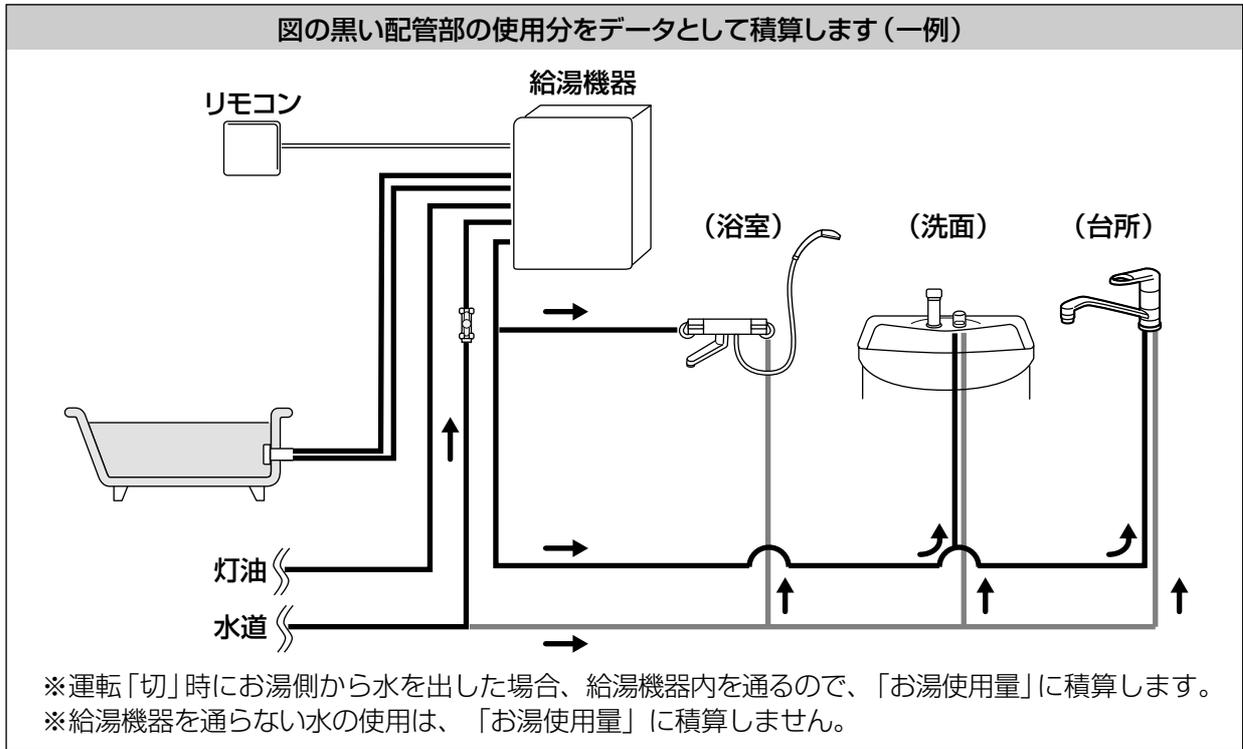
目標値をかなり超えています

エネガイド 知っておいていただきたいこと

リモコンの値は、実際の使用量や料金とは異なります

■ 「給湯機器」で使用した分だけ、積算して表示します

このリモコンを接続している給湯機器以外で使用した灯油や水道の使用分は、積算しません。



次のような製品での使用分は含まれません（一例）

✕ 石油ファンヒーター



✕ トイレ



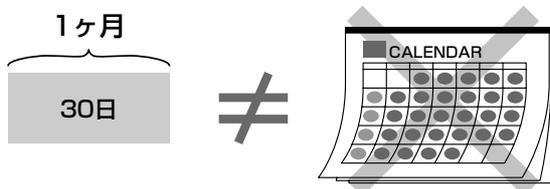
✕ オイルタンクから分岐して使用している石油暖房機器など



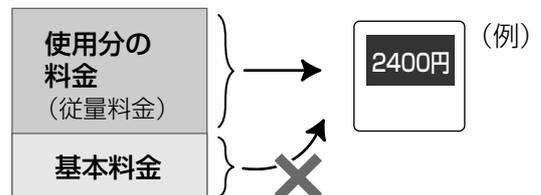
■ ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて、請求されます

リモコンに表示する金額で請求されることはありません。（給湯機器で使用した分の積算のみのため）

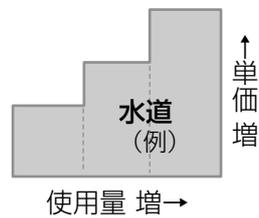
■ 月の使用料金・使用量は、30日を1ヶ月としてデータ積算しているため、カレンダー上の日付や検針日に対応しません



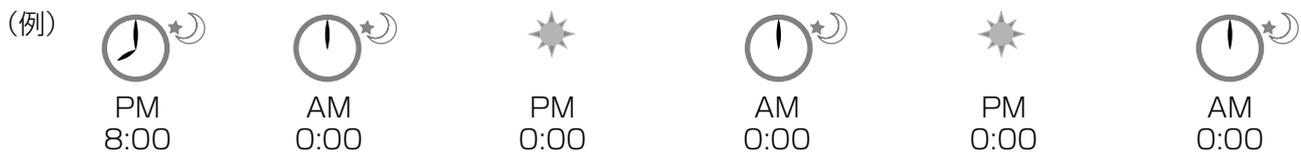
■ 基本料金は含みません



■ 実際の水道の単価料金は、使用量によって異なります



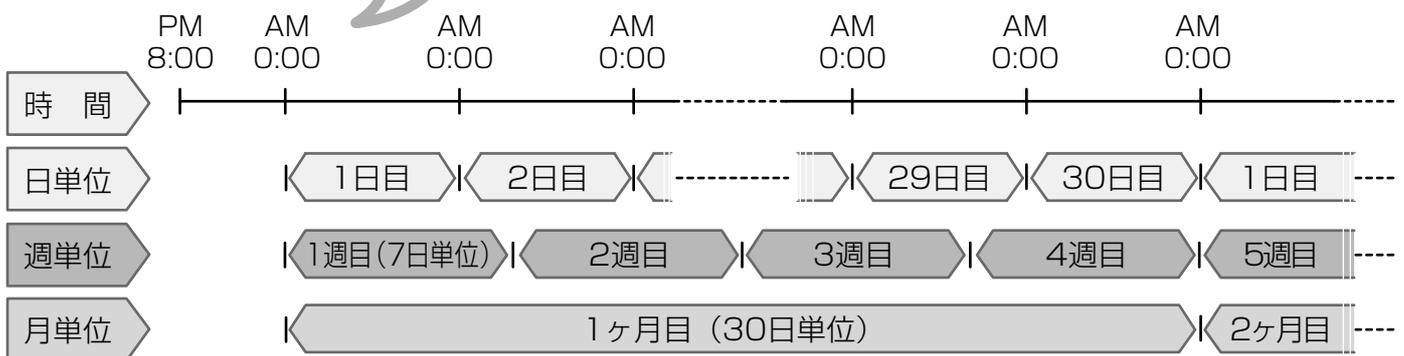
日々の使用量・料金をデータとして積算します



<初めて給湯機器をPM8:00に使った例>
リモコンに表示は出ますが、当日データの保存はしません (AM0:00から、1日目のデータの積算・保存が始まります)

1日目の合計データを保存します

2日目の合計データを保存します

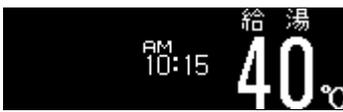
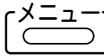
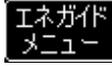
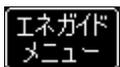


エネガイド 灯油・お湯の目安使用量を確認する

【台所リモコン】



* 灯油・水道の単価料金や目標値を設定していると、灯油・お湯の目安使用量は確認できません。
* 台所リモコンで操作します。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 現在の時刻が正しいかどうか確認する (時計を合わせる☞P24)		
1 運転入/切  を「入」にする	 <トップ画面(例)>	運転入/切 *  ランプの点滅・点灯に関係なく、設定できます。
2  を何回か押して メニュー画面に  を表示させる	 <メニュー画面(例)>	
3  を選択する	画面A 	
4  か  のどちらか 確認したい項目を選択する	画面B  <灯油使用量を選択した場合>	

(つづく)

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 月単位の使用量を確認したい場合

5

ここでは **灯油使用量** の **月単位** を選択した場合で説明します



*表示画面の詳しい説明はP55をご参照ください。

● 週単位の使用量を確認したい場合

5

ここでは **灯油使用量** の **週単位** を選択した場合で説明します

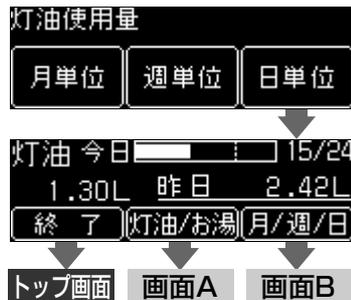


*表示画面の詳しい説明はP55をご参照ください。

● 日単位の使用量を確認したい場合

5

ここでは **灯油使用量** の **日単位** を選択した場合で説明します



*表示画面の詳しい説明はP55をご参照ください。

エネガイド 灯油・水道の単価料金・目標値を

【台所リモコン】



*以下の要領で、灯油・水道の単価料金を設定してないと、灯油・お湯の目安使用料金を確認することができません。
*台所リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 を何回か押して メニュー画面に を 表示させる</p>	<p>表示 メニュー 3/3 トップ画面▲ リモコン設定 <メニュー画面(例)></p>	<p>運転入/切 * の「入」「切」に関係なく、 設定できます。</p>
<p>2 を選択する</p>	<p>リモコン設定 1/3 トップ画面▲ エネガイド設定 音声ガイド 表示の節電</p>	
<p>3 を選択する</p>	<p>エネガイド設定 トップ画面▲ 灯油料金・目標 水道料金・目標</p>	
<p>4 か のどちらか 設定したい項目を選択する</p>	<p>料金設定 (灯油1Lあたり) 0円 ↑↓で変更 次へ <灯油料金・目標を選択した場合></p>	
<p>5 で単価料金を設定する </p>	<p>料金設定 (灯油1Lあたり) 60円 ↑↓で変更 次へ</p>	<p>*一度押すと1円ずつ、押し続けると10円ずつ変わります。 *初期設定(工場出荷時)=0円</p>

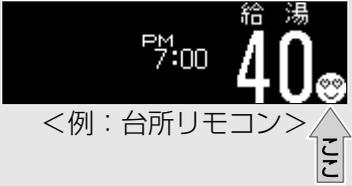
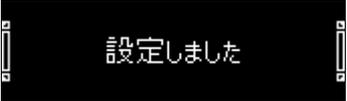
(つづく)



*水道料金は「水道使用量のお知らせ」などを参考にし、不明な場合は水道事業者にお問い合わせください。

設定する(エネガイド設定)

(つづき)

	操作	操作後の画面	お知らせ
6	 を選択する		
7	 で目標値を設定する		<p>*一度押すと100円ずつ、押し続けると1000円ずつ変わります。 *初期設定(工場出荷時)=0円</p>
8	 を選択する		
9	 でエネガイドマーク表示 「する」または「しない」をお好みで選択する		<p>*「する」に設定した場合、トップ画面にエネガイドマークを表示します。</p>  <p><例：台所リモコン></p>
10	 を選択する <設定完了>		<p>* を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。( を押すとメニュー画面に戻ります)</p>

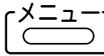
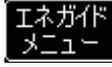
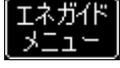
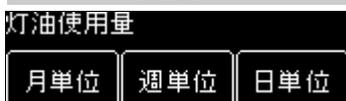
エネガイド 灯油・お湯の目安使用料金を確認

【台所リモコン】



*「灯油・水道の単価料金・目標値を設定する」(P60~61)の1~6の手順で灯油・水道の単価料金を設定していないと、灯油・お湯の目安使用料金を確認することができません。

*台所リモコンで操作します。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 現在の時刻が正しいかどうか確認する (時計を合わせる P24)		
1 運転入/切  を「入」にする	 <トップ画面(例)>	運転入/切 *  ランプの点滅・点灯に関係なく、設定できます。
2  を何回か押して メニュー画面に  を表示させる	 <メニュー画面(例)>	
3  を選択する	画面A 	
4  か  のどちらか 確認したい項目を選択する	画面B  <灯油使用量を選択した場合>	

(つづく)

する(単価料金を設定している場合)

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 月単位の使用料金を確認したい場合

5

ここでは **灯油
使用量** の **月単位**
を選択した場合で説明します



*表示画面の詳しい説明はP55を
ご参照ください。

● 週単位の使用料金を確認したい場合

5

ここでは **灯油
使用量** の **週単位**
を選択した場合で説明します

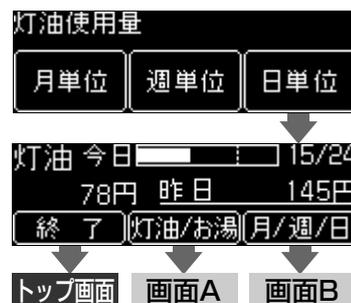


*表示画面の詳しい説明はP55を
ご参照ください。

● 日単位の使用料金を確認したい場合

5

ここでは **灯油
使用量** の **日単位**
を選択した場合で説明します



*表示画面の詳しい説明はP55を
ご参照ください。

エネガイド 灯油・お湯の目安使用料金を確認

【台所リモコン】



*「灯油・水道の単価料金・目標額を設定する」(P60~61)の1~8の手順で灯油・水道の単価料金と目標値を設定していないと、灯油・お湯の目安使用料金を目標値と比較することができません。

*台所リモコンで操作します。

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

準備 現在の時刻が正しいかどうか確認する
(時計を合わせる P24)

1~4 P62~63「灯油・お湯の目安使用料金を確認する」の1~4と同じ手順で **エネガイドメニュー** を選択し(画面A)、**灯油使用量** か **お湯使用量** のどちらか確認したい項目を選択する



● 月単位の使用料金を比較したい場合

5 ここでは **灯油使用量** の **月単位** を選択した場合で説明します



*表示画面の詳しい説明はP55をご参照ください。

する(単価料金と目標値を設定している場合)

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 週単位の使用料金を比較したい場合

5

ここでは **灯油** の **週単位** を選択した場合で説明します

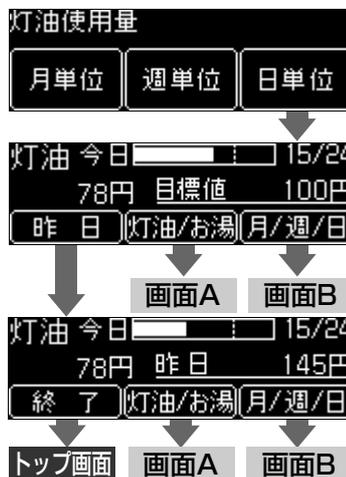


* 表示画面の詳しい説明はP55をご参照ください。

● 日単位の使用料金を比較したい場合

5

ここでは **灯油** の **日単位** を選択した場合で説明します



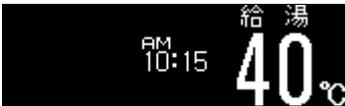
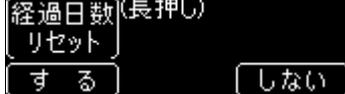
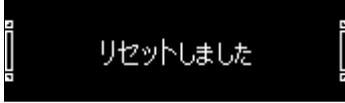
* 表示画面の詳しい説明はP55をご参照ください。

エネガイド 経過日数をリセットする

【台所リモコン】



*データを積算しなおしたいときに。
*台所リモコンで操作します。

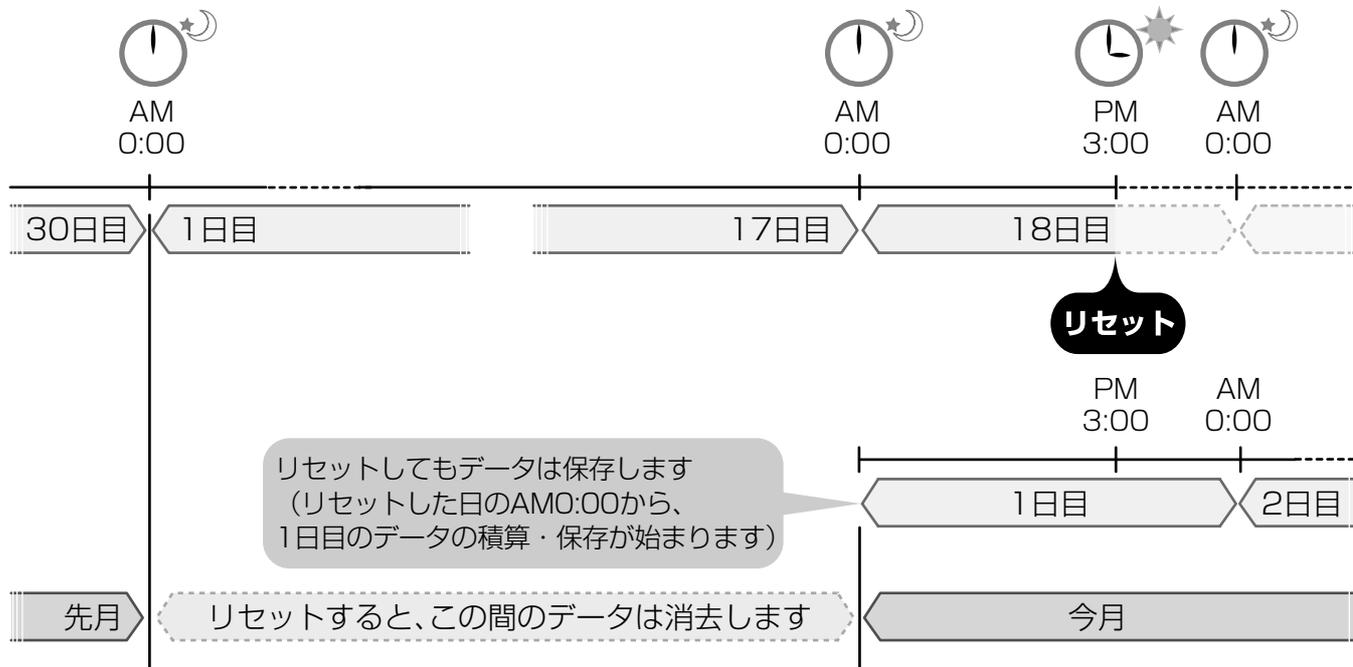
操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 運転入/切 を「入」にする</p> 	 <p><トップ画面(例)></p>	<p>運転入/切 *  ランプの点滅・点灯に関係なく、設定できます。</p>
<p>2 メニュー を何回か押して メニュー画面に エネガイドメニュー を表示させる</p>	 <p><メニュー画面(例)></p>	
<p>3 エネガイドメニュー を選択する</p>		
<p>4 経過日数リセット を選択する</p>		
<p>5 する の下の選択スイッチ <input type="checkbox"/> を「リセットしました」が表示されるまで(約5秒間)押す</p>		<p>* しない を選択すると、手順3の画面に戻ります。</p>



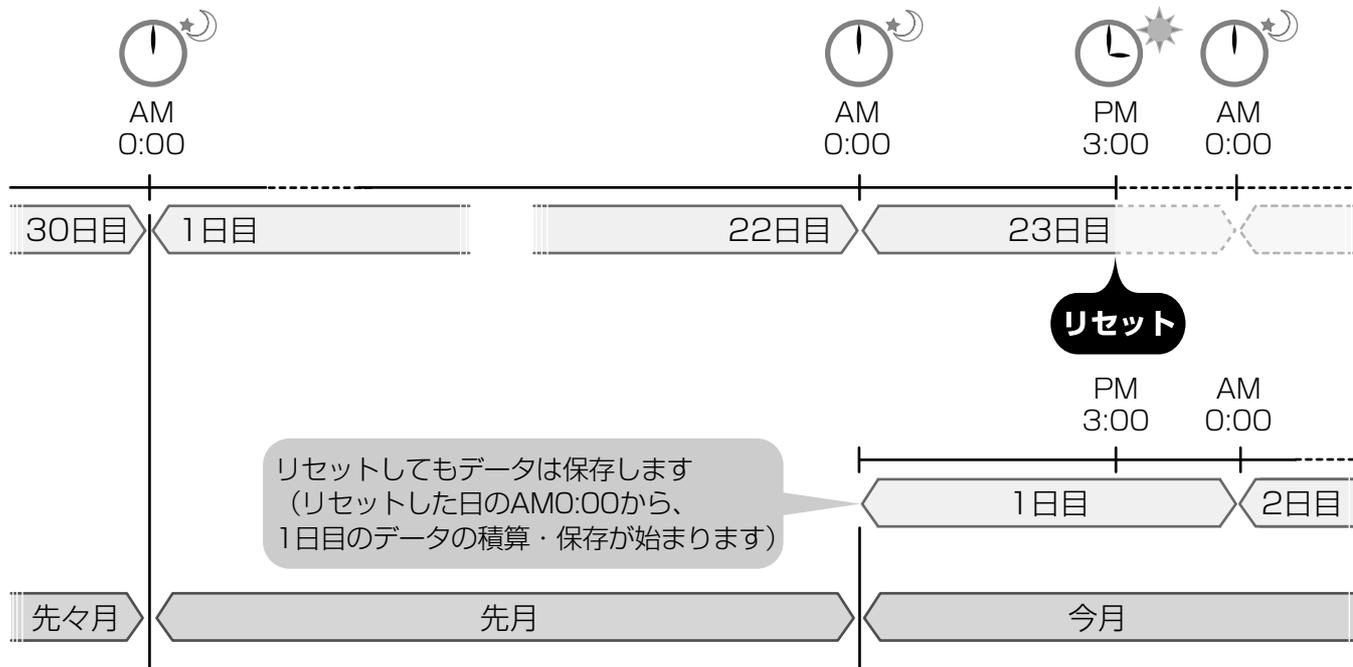
*毎月1回、決めた日にリセットしておく、月単位のデータ比較がしやすくなります。

リセット後のデータは次のように積算します(一例)

■21日目未満でリセットした場合



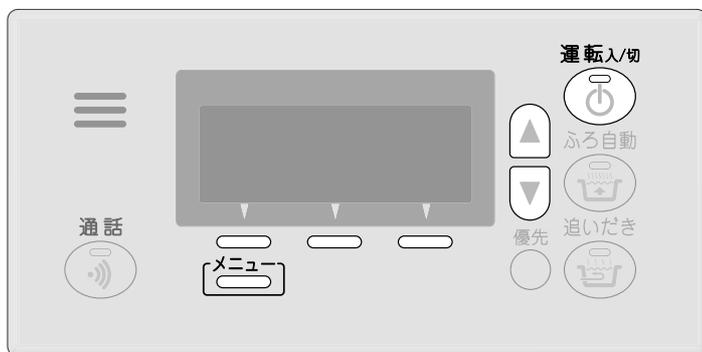
■21日目以降にリセットした場合



いろいろな設定を変更する-1

設定変更の手順

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



★ここでは浴室リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
基本設定の「ふろ保温時間」の例で説明します		
1 運転入/切の「切」にする		* リモコン設定は「運転入/切」の「入」「切」に関係なく、設定を変更できます。
2 「メニュー」を何回か押してメニュー画面に「基本設定」を表示させる		* 基本設定で変更できるメニュー (P69~70) * リモコン設定で変更できるメニュー (P70~71)
3 「基本設定」を選択し、「ふろ保温時間」を表示させる		
4 「ふろ保温時間」を選択する		* 現在の設定を表示します。
5 上下矢印で設定を変更する		* 0~9時間で設定できます。(P69)
6 「設定」を選択する <設定完了>		* 「次の設定」を選択すると、手順3の画面に戻り、他の設定を続けて変更できます。 * 「メニュー」を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。(「メニュー」を押すと手順2の画面に戻ります)

基本設定 で変更できるメニュー

P68の手順を参考に、浴室リモコン・台所リモコンのどちらかで変更してください。

□ = 初期設定(工場出荷時)

ふる保温時間 沸き上がり後の保温時間を変更する	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	↑保温なし (単位:時間)									

省電力タイマー設定 省電力タイマーの設定を変更する <small><台所リモコンのみ></small>	0.5	1	2	3	4	5	6	連続
	※ヒーター予熱予約(☞P40~43)をしている場合、この表示は出ません。 お湯やふる運転を使わないと自動的に運転スイッチ「切」になる経過時間							自動的に運転スイッチ「切」にはなりません (単位:時間)

給湯最高温度 給湯温度の上限(最高温度)を変更する	32	35	37~48 (1℃きざみ)				50	55	60
	(単位:℃)								

追いだき温度 <small><浴室リモコンのみ></small>	浴室リモコンで追いだき操作した場合の追いだき温度を変更する	標準	浴槽のお湯の温度+約1℃まで沸かします	【どの設定の場合も】浴槽のお湯の温度が、設定したふる温度より低いとき ▼ 設定温度まで沸かします
		+1℃	「標準」より、もう少し高い温度まで沸かします	
		+2℃	「+1℃」より、もう少し高い温度まで沸かします	

追いだき完了報知 <small><浴室リモコンのみ></small>	浴室リモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせを変更する 浴室リモコンでお知らせします	する	浴室リモコンで追いだきした場合、追いだき完了のお知らせをします
		しない	浴室リモコンで追いだきした場合、追いだき完了のお知らせをしません

お湯はり完了報知 沸き上がりのお知らせを変更する ※台所リモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせも含まれます。	反復	沸き上がりのお知らせをくりかえします 1回目はメロディ+音声でお知らせし、その後1分おきに「ピピピ」+音声を5回くりかえします
	1回	沸き上がりのお知らせを1回します
	なし	沸き上がりのお知らせをしません

(つづく)

いろいろな設定を変更する-2

(つづき)

機器の水抜き	機器の水抜きを設定する	する	機器の水抜きをするときに「する」を選択してください (☞P74~75)
		しない	機器の水抜きをせず、ひとつ前の画面に戻ります
水抜きの途中で、再度 基本設定 から 機器の水抜き を選択すると、水抜きを中止します。			

全設定初期化	変更した 基本設定 リモコン設定 をすべてリセットする (エネガイド設定 以外)	する	する の下の選択スイッチ  をピッと鳴るまで (約5秒間) 押すと、それぞれ初期設定(☞P85)に戻ります ※P60~61「エネガイド設定」はリセットされません
		しない	全設定初期化をせず、ひとつ前の画面に戻ります

● 注意 ●

初期設定

停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「切」の状態では  を押すと表示しますが、お客様は操作しないでください。

リモコン設定

で変更できるメニュー

P68の手順を参考に、浴室リモコン・台所リモコンそれぞれで変更してください。

 = 初期設定(工場出荷時)

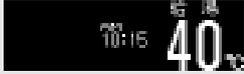
エネガイド設定 <台所リモコンのみ>	エネガイドの料金設定や目標値などの設定を変更する	灯油 料金・目標	料金設定	初期0円、1~999円(1円単位)	
			目標値	初期0円、100~999900円(100円単位)	
		水道 料金・目標	エネガイドマーク表示	 しない	 する
			料金設定	初期0円、1~999円(1円単位)	
			目標値	初期0円、100~999900円(100円単位)	

音声ガイド	リモコンの音声ガイド(声でお知らせ)を変更する	あり	声でお知らせします
		なし	声でお知らせしません 操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください(☞P49)

(つづく)

(つづき)

表示の 節電	リモコンの表示の節電の 設定を変更する	する	表示の節電をします
		しない1	表示の節電をしません
		しない2	表示の節電をしません 運転入切  「切」時にも時計を表示します

機能の 常時表示	トップ画面のメニュー表示 の設定を変更する	する	メニューを 常時表示します	
		しない	メニューを 常時表示しません	

音量[中]	リモコンの音量を変更する	なし	小	中	大
-------	--------------	----	---	---	---

予熱音声 <small><台所リモコンのみ></small>	予熱の音声ガイド (声でお知らせ)を変更する	あり	操作音と声でお知らせします
		なし	操作音のみでお知らせします

トップ画面 機能変更 <small><台所リモコンのみ></small>	トップ画面に表示する中央 のメニューを変更する 	標準	エネガイド	予熱予約	ふろ予約
		※お使いのオプション機器や製品タイプによって、表示は異なります。			

先頭ページ 変更 <small><台所リモコンのみ></small>	よく使うメニューのあるページ を先頭ページにする 「先頭ページ」とは… 運転スイッチ「入」時に  を 1回押すと最初に表示するページ のこと。	標準	1	2 . . .
		初期設定(工場出荷時)に 戻りたいとき、[標準]に 設定する	現在の先頭ページ (一度先頭ページを変更 すると必ず[1]になって います)	現在の2ページ目を先頭 ページにしたいとき、 [2]に設定する (以降のページも同様)

凍結による破損を予防する-1

お願い

凍結による破損を予防する

- * あたたかい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
- * 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

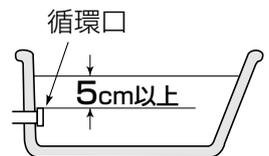
機器内は凍結予防ヒーター(循環ポンプ)で自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない



- * 運転スイッチ「入」「切」に関係なく凍結予防します。
- * 給水・給湯配管や、給水元栓およびふる配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください)

■ふる配管を凍結予防するためには、浴槽の水を循環口上部より5cm以上ある状態にする



- * ポンプが自動的に浴槽の水を循環させて、凍結を予防します。このときリモコンに **凍結予防** を表示します。(ポンプの運転音(ウーン)がします)
- * 水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

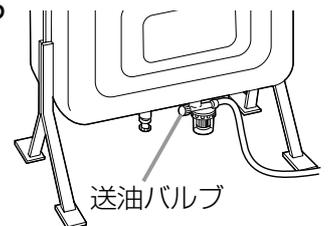
■低温注意報が発令されたときや、冷え込みが厳しいときは、さらに以下の処置をする

1

リモコンの  を「切」にする

2

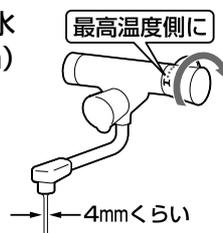
送油バルブを閉める



3

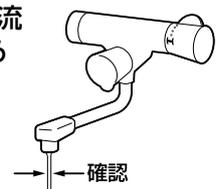
おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく

* サーマスタット付混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定する。



4

流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する



- * 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- * 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態でも給湯栓から水を出さないようお願いしていますが(☞P10)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- * サーマスタット付混合水栓やシングルレバー式混合水栓をお使いの場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- * この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P74～75の手順で水抜きをおこなってください。

凍結してお湯(水)が出ないとき

■ 運転スイッチを「切」にする



- * 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- * 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

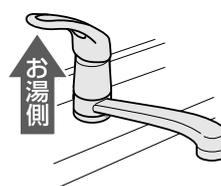
■ すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1

リモコンの  を「切」にする

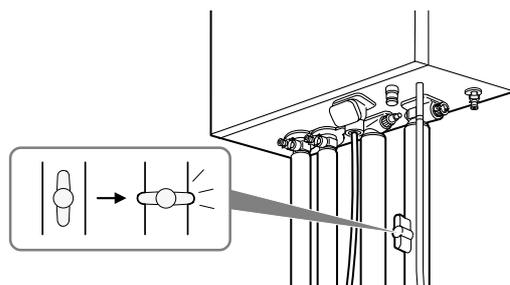
2

台所などの給湯栓を少し開けておく



3

給水元栓を回してみる(閉めてみる)



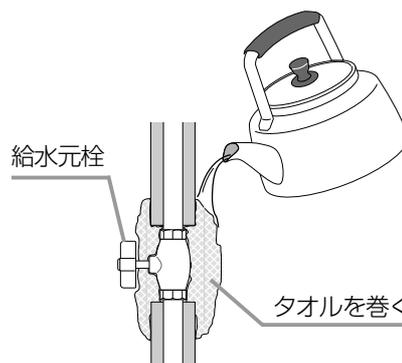
■ 給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。

注意

- * 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- * 機器の電源コード・プラグ、コンセントにお湯がかからないように注意してください。

- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふきとる。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)



■ 給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、弊社にご連絡ください。



- * 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
- * 給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

凍結による破損を予防する-2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

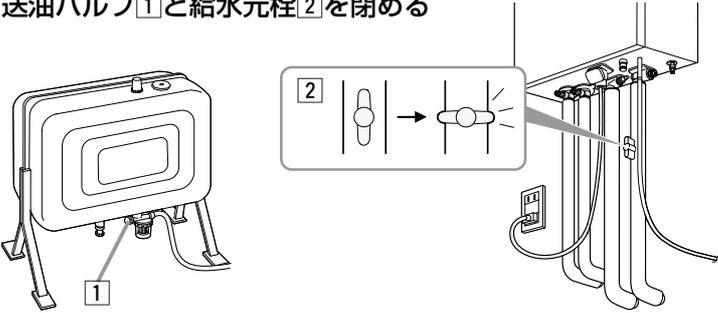
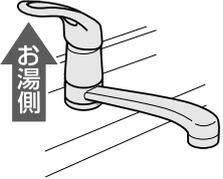
注意



機器の水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

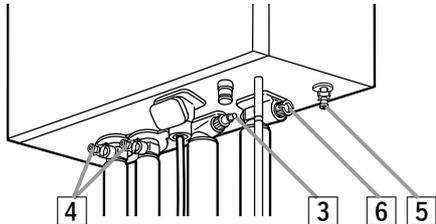
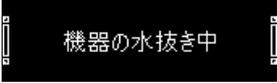
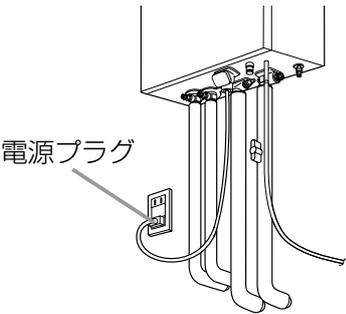
やけど予防のため。
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

屋内設置形で説明していますが、屋外設置形でも手順は同じです。

操作	お知らせ
<p>1 リモコンの <small>運転入/切</small> を「切」にする</p>	
<p>2 浴槽内の水を完全に排水する</p>	
<p>3 送油バルブ①と給水元栓②を閉める</p> 	
<p>4 すべての給湯栓を全開にする</p> 	
<p>5 1. リモコンの <small>運転入/切</small> を「入」にする 2. <small>運転入/切</small> が点滅から点灯になったことを確認する 3. <small>ふろ自動</small> を「入」にし、約1分間そのままにする</p>	<p><small>ふろ自動</small> * <small>ふろ自動</small> を「入」にすると、約30秒～数分後に故障表示「562」「032」などが出ますが、約1分間そのまま放置してください。(異常ではありません)</p>
<p>6 1. <small>追いだき</small> を「入」にする 2. 浴槽の循環口から排水することを確認し、5分程度そのままにする 3. <small>追いだき</small> を「切」にする</p>	<p><small>追いだき</small> * <small>追いだき</small> を「入」にすると、約1分～数分後に故障表示「562」「632」などが出ますが、約5分間そのまま放置してください。(異常ではありません)</p>

(つづく)

(つづき)

操作	お知らせ
<p>7</p> <ol style="list-style-type: none">1. 過圧防止安全装置(水抜き栓付)③・ふろ水抜き栓④・ポンプ水抜き栓⑤を左に回してゆるめる2. 水抜き栓⑥を左に回して外す 	<p>*水抜き栓は下記のような形をしています。 ※保温材などで見えにくくなっていることがあります。</p> <p>過圧防止安全装置(水抜き栓付)③</p> <p>【屋外設置形】 【屋内設置形】</p>  <p>ふろ水抜き栓④ ポンプ水抜き栓⑤</p>  <p>水抜き栓⑥</p>  <p>*水抜き栓から勢いよく水が飛び散る可能性があります。 *外した水抜き栓はなくさないようにしてください。</p>
<p>8</p> <p>運転入/切</p> <ol style="list-style-type: none">1.  を「切」にする2.  を何回か押して メニュー画面に  を表示させる3.  を選択し、 を表示させる4.  を選択する5.  を選択する  <p>リモコンに[機器の水抜き中]の表示が出て水抜きをはじめ、約2分30秒後にお知らせ音が鳴って水抜きが終了します。</p> 	<p>※運転スイッチを「入」にすると、水抜きを中断します。 ※水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。</p>
<p>9</p> <p>電源プラグを抜く ぬれた手でさわらない</p> 	

● 再使用のとき ●

P13「運転開始前の準備と確認」の手順にしたがって、使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

⚠ 注意



機器の点検・お手入れをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

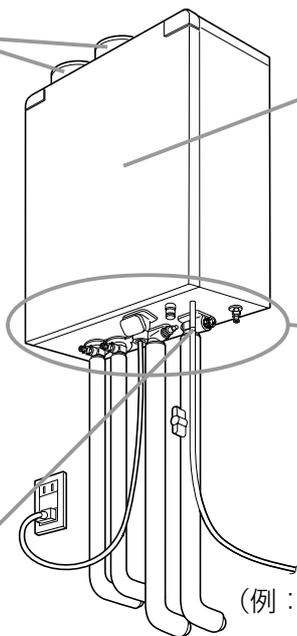
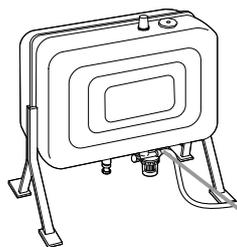
点検(定期的)

チェック 排気口・給気口・給排気筒トップがほこりなどでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

チェック 【屋内設置形の場合】
ゴム製送油管にひび割れが生じていないか？

➡ ひび割れがあれば交換する。(交換の目安は3年に1回です)



(例：屋内設置形)

チェック * 機器の外観に異常な変色や傷はないか？

* 運転中に機器から異常音が聞こえないか？

➡ 異常があった場合は、販売店または、弊社へ連絡する。

チェック 機器・配管から水漏れはないか？

➡ 【水漏れがあった場合】

1. 給水元栓を閉める
2. 運転スイッチ「切」にし、機器を使用しない
3. 販売店または、弊社へ連絡する

チェック オイルタンクや送油管の接合部などから、油漏れがないか？

➡ 【油漏れのある場合】

1. 送油バルブを閉める
2. 運転スイッチ「切」にし、機器を使用しない
3. 販売店または、弊社へ連絡する

チェック 機器や排気口・給排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

➡ 燃えやすいものを置かない。

お手入れ(こまめに掃除)

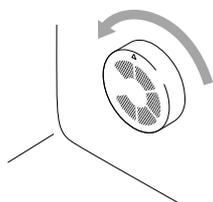
● 浴槽の循環口のフィルター ●

フィルターが詰まると、お風呂の温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

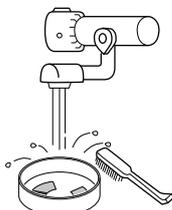
※運転スイッチ「切」にしてからおこなってください。

※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

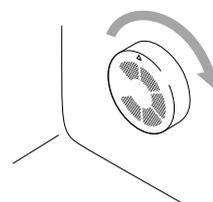
1 循環口のフィルターを左に回して外す



2 歯ブラシなどで水洗いする



3 右に止まるまで回して固定する



お手入れ(定期的に)

● 機器本体 ●

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗剤を使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変形する場合があります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。 防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

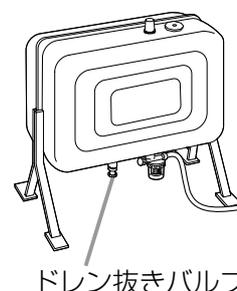
● おふろの配管 ●

- * ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま(配管)洗浄剤をお試ください。(ご使用後は必ず十分にすすぎをおこなってください)
- * ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことができます。(P51~52)

● オイルタンク ●

オイルタンクに水が混ざると、オイルタンク内部のさび発生や不完全燃焼の原因になるため、定期的に水抜きをしてください。

1. オイルタンク下部のドレン抜きバルブの下に、灯油を受ける容器を置く。
2. ドレン抜きバルブを開け、約200cc排水する。
3. 容器にたまった液体が分離していれば灯油に水が混ざっているので、一度容器を空にし、再度約200cc排水する。(分離しなくなるまで、くりかえす)
※分離していなければ水は混ざっていないので、出た灯油はオイルタンクへ戻してください。
4. 水抜きが完了したら、ドレン抜きバルブを閉める。



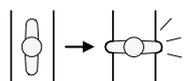
日常の点検・お手入れのしかた-2

● 水抜き栓のフィルター ●

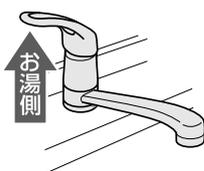
水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

1 給水元栓を閉める



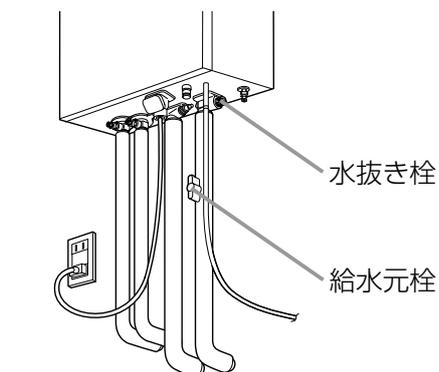
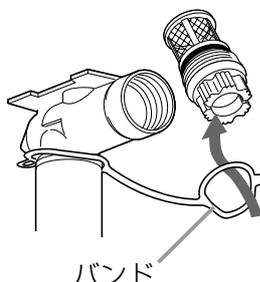
2 すべての給湯栓を開ける



3 水抜き栓を外す
※このとき水(湯)が出るので注意してください



4 水抜き栓をバンドから外す



(例：屋内設置形)

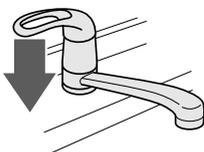
5 フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする

※水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターのパッキンをなくさないように注意してください



6 元どおりに水抜き栓を取り付ける

7 すべての給湯栓を閉める



8 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する

定期点検(有料)

長期間で使用になると、機器の点検が必要です。機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度点検を受けることをおすすめします。

なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、(社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて4~6年に1回程度の点検をおすすめします。

点検は販売店または、修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL 03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など〕のいる店などにご相談ください。



お湯(シャワー)を使うときに、おかしいな？と思ったら

? 給湯栓を開いてもお湯が出てこない

- * **確認** オイルタンクの送油バルブ・給水元栓が全開になっていますか？
- * **確認** 断水していませんか？
- * **確認** 給湯栓は充分開いていますか？
- * **確認** 灯油がなくなっていないですか？(なくなっている場合⇒灯油を補充し、運転スイッチを「切」「入」する)
- * **確認** 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？(⇒P78)
- * **確認** 凍結していませんか？
- * **確認** 運転スイッチは「切」になっていませんか？
- * 運転スイッチ点滅中は、お湯が出ません。(⇒P6)

? 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない

- * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

? 低温のお湯が出ない

- * **確認** オイルタンクの送油バルブ・給水元栓が全開になっていますか？
- * **確認** 給湯温度の設定は適切ですか？(⇒P26)
- * 水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
- * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。

? 高温のお湯が出ない

- * **確認** オイルタンクの送油バルブが全開になっていますか？
- * **確認** 給湯温度の設定は適切ですか？(⇒P26)

? 給湯栓を絞ると水になった

- * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約2L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

? 給湯温度の調節ができない

- * **確認** 操作しているリモコンに**優先**が点灯していますか？(⇒P27)

? 給湯栓から出るお湯の量が変化する

- * お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したり、おふろの自動沸かしをするとお湯の量が減る場合があります、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。
- * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。

? お湯が白く濁って見える

- * 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。



おふろに関して、おかしいな？と思ったら

? 設定したふろ温度どおりに沸き上がらない

- * お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

？ お風呂のお湯がぬるい／お風呂のお湯があつい

- * **確認** 風呂温度の設定は適切ですか？(☞P31)
- * **確認** 浴槽の循環口のフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P76)
- * **確認** 浴槽の循環口のフィルターは確実に取り付けられていますか？△同士を合わせてはめ込み、右に止まるまで回して固定してください。(☞P76)

？ 設定した風呂湯量どおりに沸き上がらない

- * **確認** 浴槽の循環口のフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P76)
- * **確認** 風呂湯量の設定は適切ですか？(☞P32)
- * **確認** 風呂自動が完了しないうちに、風呂自動スイッチを何度も「切」「入」しませんでしたか？
- * 残り湯によっては、沸き上がり量が異なることがあります。(☞P30)
- * 浴槽に人が入っているときに風呂自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
- * P5「風呂自動で困ったときは」をご覧ください。

？ 浴槽の循環口から、「ポコ、ポコ」と空気の出る音がある

- * お風呂の配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。

？ 風呂自動に通常より時間がかかる

- * 風呂自動中にお湯を使った場合、お湯はりを一時中断するため、沸き上がりが遅くなります。

？ 風呂自動や追いだきを始めると、にごったお湯が出る

- * **確認** 風呂配管クリーンをしていますか？(☞P51～52)
していない場合、風呂自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。

？ 浴槽の循環口からお湯が出たり止まったりする

- * 風呂自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環口からお湯が出たり止まったりします。

？ お湯はりの初めに水が出る

- * 水温が高いときや、風呂温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。

？ お風呂を使用していないのに、浴槽の循環口からお湯が出る

- * 凍結予防のためポンプが回り、配管に残っている水が循環口から出る場合があります。

？ 追いだきができない／追いだき中に消火した

- * **確認** 浴槽の循環口上部より5cm以上、お湯(水)が入っていますか？
- * **確認** ポンプの呼び水をしましたか？(☞P13)
- * **確認** 浴槽の循環口のフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P76)

？ 追いだき時、循環口から出るお湯の温度が変化する

- * しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。

？ 追いだき・たし湯・たし水がすぐに開始しない

- * **確認** 運転ランプが点滅していませんか？
運転ランプが点灯に変わってから追いだき・たし湯・たし水を開始します。あらかじめ運転スイッチを「入」にして運転ランプを点灯させておくと、すぐに開始します。(☞P6)

(つづく)

(つづき)



リモコンがおかしいな?と思ったら

? 運転スイッチが勝手に切れる

- * **確認** ヒーター予熱予約(☞P40~43)や省電力タイマー(☞P69)の設定をしていませんか?

? 運転ランプが点灯しない

- * **確認** 停電していませんか?
- * **確認** 電源プラグが差し込まれていますか?

? 運転ランプがいつのまにか点灯している

- * **確認** ヒーター予熱予約の設定をしていませんか?(☞P40~43)

? 時計表示が「-:--」になっている

- * 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「入」にすると時計表示が「-:--」になりますので、時計を合わせなおしてください。

? 表示の節電の状態にならない

- * **確認** 表示の節電「する」に設定していますか?(☞P71)
- * 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。
- * ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。

? リモコンの画面表示がいつのまにか消えている

- * 機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。(☞P50)再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
- * **確認** ヒーター予熱予約(☞P40~43)や省電力タイマー(☞P69)の設定をしていませんか?

? リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている

- * 表示の節電「しない」に設定した場合(☞P68,71)、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。(スクロール表示)(☞P50)再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。

? スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない

(例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに、切れていない など・・・

- * 表示の節電中は、1回押すと表示の節電を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらくスイッチと、1回押すだけでそのスイッチの機能がはたらくスイッチがあります。(☞P50) 運転スイッチ「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください。

? 燃焼表示が点灯したり、消灯したりする

- * しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。

? リモコンに **凍結予防** を表示している

- * 凍結予防のためポンプが作動しているときに表示します。(☞P17,19)

故障・異常かな？と思ったら-3

(つづき)



機器がおかしいな？と思ったら

? 使用中に消火した

- * **確認** オイルタンクの送油バルブ・給水元栓が全開になっていますか？
- * **確認** 断水していませんか？
- * **確認** 給湯栓は充分開いていますか？
- * **確認** 灯油がなくなっていないですか？(なくなっている場合⇒灯油を補充し、運転スイッチを「切」「入」する)

? 運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする 運転スイッチを「入」「切」したとき、給湯栓を開閉したとき、給湯温度を変更したときなどに、モーターが動く音(ウィンウィン)がする

- * 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。

? ポンプの回転音(ウーン)がする

- * 追いただき終了後、お湯をませるためにポンプがしばらく回ることがあります。
- * ふろ自動の予約時、予約時刻の1~2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。
- * 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプを作動させます。

? 運転中にときどき「ビー」という音がする

- * 灯油をくみ上げるために、くみ上げポンプが作動している音です。

? 運転中にときどき「カチッ」という音がする

- * しくみ上の音であり、異常ではありません。

? 給湯栓の開閉時にときどき「パキパキ」という音がする

- * 熱交換器内で圧力が上がり、一時的に温度が上がるため、音がします。

? 寒い日に排気口・給排気筒トップから湯気が出る

- * 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。

? 浴槽の循環口からあついお湯や湯気が出たり、循環口のまわりが高温になったりする

- * お湯を使用すると、ふろ配管に残っている水があたためられ、お湯や湯気になって出ることがあります。

? 過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある

- * 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。

? 水が青く見える／浴槽や洗面台が青く変色した

- * 浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。
浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。



故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。
(お客様で対処できるもののみ記載しています)



故障表示	原因	処置
[002]	初めてふろ自動をするとき、浴槽に試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えますので、次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなってください。(それ以降は残り湯があってもふろ自動ができます)
[011]	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
[012]	追いだきを連続90分以上運転したため	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のために点検を受けてください。
[032]	浴槽の排水栓の閉め忘れ	リモコンの音声「♪おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。浴槽の排水栓を閉め、再操作をして表示・音声が出なければ正常です。
[100]	対震自動消火装置の作動	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 ※地震による場合は機器の設置場所へ行き、周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れがないか確認してから操作してください。
[110] [120]	* 燃焼制御装置の非検知 * 灯油切れの可能性がります	①運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 ②上記操作後も表示が出る場合は、オイルタンクの残量を確認し、減っていれば給油してください。その後、再度①の操作をしてください。
[161]	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
[290]	フロートスイッチの作動	オイルタンクの残油量、送油バルブを確認してください。
[562]	断水などで水が通っていないため(ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水の時)	給水元栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
[632]	追いだきの時、浴槽のお湯(水)が足りない	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にし、浴槽のお湯(水)を循環口の上部より5cm以上入れてから追いだきをしてください。
	循環口のフィルター詰まり、または、フィルターが正常に取り付けられていないため	循環口のフィルターが詰まっていないか、フィルターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
[800]	オイルセンサー検知	オイルタンクの送油バルブを閉めてから、販売店または、弊社へご連絡ください。

● 以下の場合は、販売店または、弊社にご連絡ください ●

* 上記以外の表示が出るとき * 上記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき * その他、わからないとき

部品交換のしかた

部品の交換は必ず純正部品を使用してください。また故障やおわかりにならないことがありましたら販売店に相談していただき、修理資格者[(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL 03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など]の修理をお受けください。

リモコン音声一覧

操作の一例を記載しています。

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
運転「入」	 「入」	点滅(予熱開始)	♪ 予熱します
		点灯(お湯・ふろ運転が使えます)	♪ 使用できます
		(運転ランプ点灯後) 給湯温度60℃のとき	♪ あついお湯が出ます
時計を合わせる <台所リモコン>	 を選択		♪ 時刻が変更できます
	 で時刻設定		
	 を選択		♪ 設定しました
お湯の温度を 調節する	 で温度調節	給湯温度55℃以下に調節	♪ 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に調節	♪ あついお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でないとき	♪ (ピピピ音)
	<浴室リモコン>  「入」		♪ 給湯温度が変更できます
お風呂にお湯を ためる・沸かす	ふろ自動  「入」		♪ お湯はりをします
		沸き上がり	♪ ♪ ♪ ~ お風呂が沸きました
ふろ温度を調節する <浴室リモコン>	 を選択		♪ お風呂の温度が変更できます
	 で温度調節		
	 を選択		♪ お風呂の温度を○度に設定しました
ふろ湯量を調節する <浴室リモコン>	 を選択		♪ お風呂の湯量を変更できます
	 で湯量調節		
	 を選択		♪ お風呂の湯量を設定しました
追いだきをする	<浴室リモコン> 追いだき  「入」		♪ 追いだきをします
	<台所リモコン>  を選択		♪ 追いだきをします
		追いだき完了	♪ ♪ ♪ ~ お風呂が沸きました
たし湯をする <浴室リモコン>	 を選択		♪ たし湯をします
たし水をする <浴室リモコン>	 を選択		♪ たし水をします
お好みの時刻に 沸き上がるよう 設定する <台所リモコン>	 を選択		♪ ふろ自動の予約ができます
	 で時刻設定		
	 を選択		♪ 予約を設定しました

(つづき)

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
お好みの時間帯にお湯(ふろ運転)が使えるよう設定する <台所リモコン>	を選択		♪ 予熱の予約ができます
	で時刻設定		
	を選択		♪ 予約を設定しました
インターホンで話す	スイッチ「入」		♪ ピロロン
台所リモコンで浴室の様子をきく(おふろのモニター) <台所リモコン>	スイッチを長押しする		♪ おふろのモニターをします
	【おふろのモニター終了】		♪ おふろのモニターを終了しました
リモコンの音量を変更する	を選択		♪ 音量が変更できます
	で音量変更		
	を選択		♪ 設定しました
ふろ配管クリーン		開始時	♪ おふろの配管クリーンをします

故障表示	音声(抜粋)
[0 3 2] (浴槽の排水栓の閉め忘れ)	♪ おふろの栓を確認してください

初期設定一覧

項目	初期設定
時計表示(未設定時)	- : - -
給湯温度	40℃
ふろ温度	40℃
ふろ湯量	6(200L)
たし湯量	20L

項目	初期設定
たし水量	10L
半身浴のふろ温度	38℃
半身浴のふろ湯量	2(140L)
通話(おふろのモニター)の音量	中
呼び出し音量	中

● 以下は「いろいろな設定を変更する」(P68~71)で変更できる項目です ●

項目	初期設定
ふろ保温時間	4時間
省電力タイマー	連続
給湯最高温度	60℃
追いだき温度	標準
追いだき完了報知	しない
お湯はり完了報知	1回
エネガイド設定(エネガイドマーク表示)	しない

項目	初期設定
音声ガイド	あり
表示の節電	する
機能の常時表示	しない
音量	中
予熱音声ガイド	あり
トップ画面機能変更	標準
先頭ページ変更	標準

主な仕様

品名	CKX-G471KCAFF	
型式の呼び	CKX-G471KCAFF(OTQ-G4701AWFF)	
種類	燃焼方式	気化式
	給排気方式	屋内用密閉式強制給排気形
	給水方式	水道直結式
	加熱形態	瞬間形
	加熱方式	2缶2水路式(1バーナ)
	循環方式	強制循環式
点火方式	高圧放電式	
使用燃料	灯油(JIS1号灯油)	
燃料消費量	給湯側	5.2L/h
	ふろ側	1.6L/h
出力	ふろ側	15.0kW
湯沸効率	ふろ側	82.0%
連続給湯効率	給湯側	86.5%
連続給湯出力	給湯側	46.5kW
熱交換器容量	給湯側	1.3L
	ふろ側	0.5L
使用圧力	1MPa以下	
伝熱面積	給湯側	1.13m ²
	ふろ側	1.13m ²
外形寸法	高さ600mm 幅470mm 奥行210mm	
質量	30kg	
電源電圧及び周波数	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	給湯使用	点火時：980W/980W 燃焼時：85W/85W
	給湯・ふろ同時使用	点火時：790W/820W 燃焼時：165W/190W
	凍結予防ヒーター	155W
待機時消費電力	運転スイッチ「切」時：約4W	
給排気筒の型式の呼び	FF-102A	
給排気筒の呼び径	D80	
給排気筒の壁貫通部の孔径	120mm	
排気温度	260℃以下	
騒音レベル	46dB(Aレンジ)	
基準浴槽	200L	
待ち時間	約1分40秒	
電流ヒューズ	20A	
温度ヒューズ	バーナー温度ヒューズ：184℃、缶体温度ヒューズ：184℃	
安全装置	対震自動消火装置、停電安全装置、燃焼制御装置、空だき防止装置(ふろ)、電動機の過負荷保護装置	
その他の装置	漏電安全装置、凍結予防ヒーター、油漏れ検知装置、逆流防止装置	
付属品	ゴム製送油管、ゴム製送油管締付バンド、タケノコパイプ、タケノコパイプセット 台所リモコン(M-033DSA)及び取付部材、浴室リモコン(F-033DSA)及び取付部材 台所リモコンコード(別梱)、浴室リモコンコード(別梱)	

品名	CKX-G471KSA	
型式の呼び	CKX-G471KSA(OTQ-G4701AW)	
種類	燃焼方式	気化式
	給排気方式	屋外用開放形
	給水方式	水道直結式
	加熱形態	瞬間形
	加熱方式	2缶2水路式(1バーナ)
	循環方式	強制循環式
点火方式	高圧放電式	
使用燃料	灯油(JIS1号灯油)	
燃料消費量	給湯側	5.2L/h
	ふろ側	1.6L/h
出力	ふろ側	15.0kW
湯沸効率	ふろ側	82.0%
連続給湯効率	給湯側	86.5%
連続給湯出力	給湯側	46.5kW
熱交換器容量	給湯側	1.3L
	ふろ側	0.5L
使用圧力	1MPa以下	
伝熱面積	給湯側	1.13m ²
	ふろ側	1.13m ²
外形寸法	高さ690mm 幅470mm 奥行210mm	
質量	33kg	
電源電圧及び周波数	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	給湯使用	点火時：980W/980W 燃焼時：85W/85W
	給湯・ふろ同時使用	点火時：790W/820W 燃焼時：165W/190W
	凍結予防ヒーター	155W
待機時消費電力	運転スイッチ「切」時：約4W	
排気温度	260℃以下	
騒音レベル	48dB(Aレンジ)	
基準浴槽	200L	
待ち時間	約1分40秒	
電流ヒューズ	20A	
温度ヒューズ	バーナー温度ヒューズ：184℃、缶体温度ヒューズ：184℃	
安全装置	対震自動消火装置、停電安全装置、燃焼制御装置、空だき防止装置(ふろ)、電動機の過負荷保護装置	
その他の装置	漏電安全装置、凍結予防ヒーター、油漏れ検知装置、逆流防止装置	
付属品	送油管 台所リモコン(M-033DSA)及び取付部材、浴室リモコン(F-033DSA)及び取付部材 台所リモコンコード(別梱)、浴室リモコンコード(別梱)	

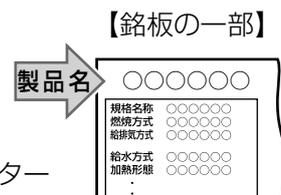
アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P79～83の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社にご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

品名 機器正面に貼り付けてある銘板をご覧ください
設置日 保証書をご覧ください
異常の状況 故障表示など、できるだけ詳しく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください)

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。

必ず「販売店名・設置日等」が記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

据え付け

据え付け場所の選定および標準据え付け例

据え付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「安全のために必ずお守りください」をお読みになり、販売店または、据え付け業者とよくご相談してください。また「標準据え付け例」については、工事説明書の「標準据え付け図例」をご確認ください。

騒音防止について

設置場所の選びかた次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう、充分配慮して設置場所を選択してください。（販売店とよく相談してください。）

- * 夜間には、小さな音でも通りやすいものです。夜間の使用には気を配りましょう。
- * 隣家からなるべく離して設置してください。
- * ブロック塀などが近くにある場合は、音が反響して大きくなる場合がありますのでご注意ください。

据え付け後の確認

据え付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「安全のために必ずお守りください」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据え付けられているかどうかを確認してください。

試運転

「試運転」については、工事説明書の「試運転」をご確認ください。